

各々其に相當したる形狀を有する腐蝕面を示して居る。鑄塊の頭部は、其底部に比して殊に氣泡の存在すること夥しきを以て、工形鋼の頭部に於ても、同じく最も夥多なる黒帶部の現出を示した。此等は如何に腐蝕試験法が、原鑄塊の性質を明にするかを示して居る。(ハイン教授の研究に據る)

第八節 顯微鏡試験法

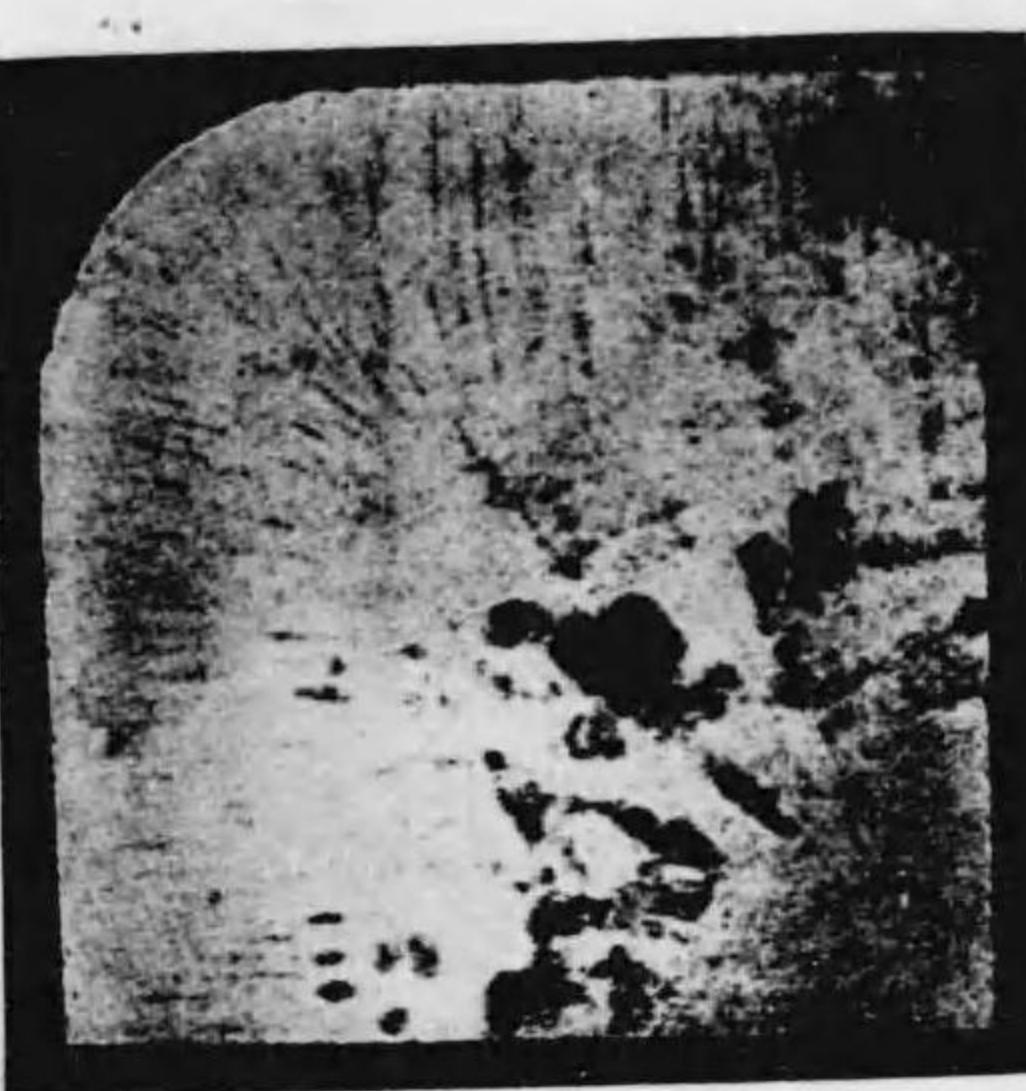
以上述べたものは、地金を腐蝕して之を肉眼にて検査するのであるが、今顯微鏡の力を借りて廓大して見ると、一層其質の良否を明にすることが出来る。全體此等の組織を研究することは、近來非常に發達して、別に金屬組織學と云ふ一科をなせる位であるが、此處に一寸其大要を述べる。

顯微鏡にて検査せんとせば、地金を一層精密に琢かねばならぬ、即ち鏝にて仕上げた上を、鏝紙にて磨き、終に之を磨き砂にて光澤を出さしめる。今軽くビクリン酸溶液又は稀薄なる酸類にて腐蝕する。而して特別の裝置を有する顯微鏡にて之を検査する。

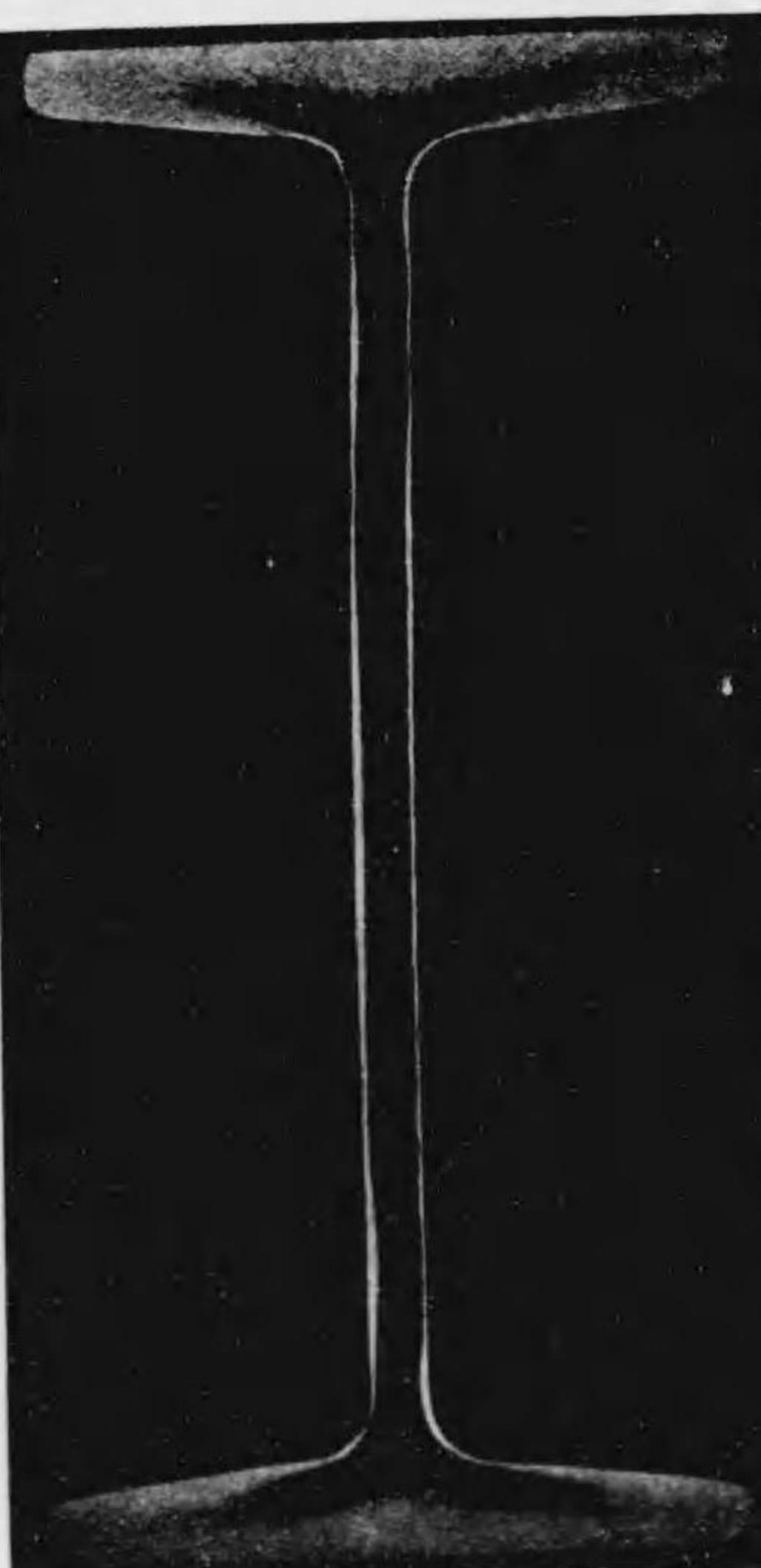
第九十四圖 鋼鑄塊頭部の腐蝕面



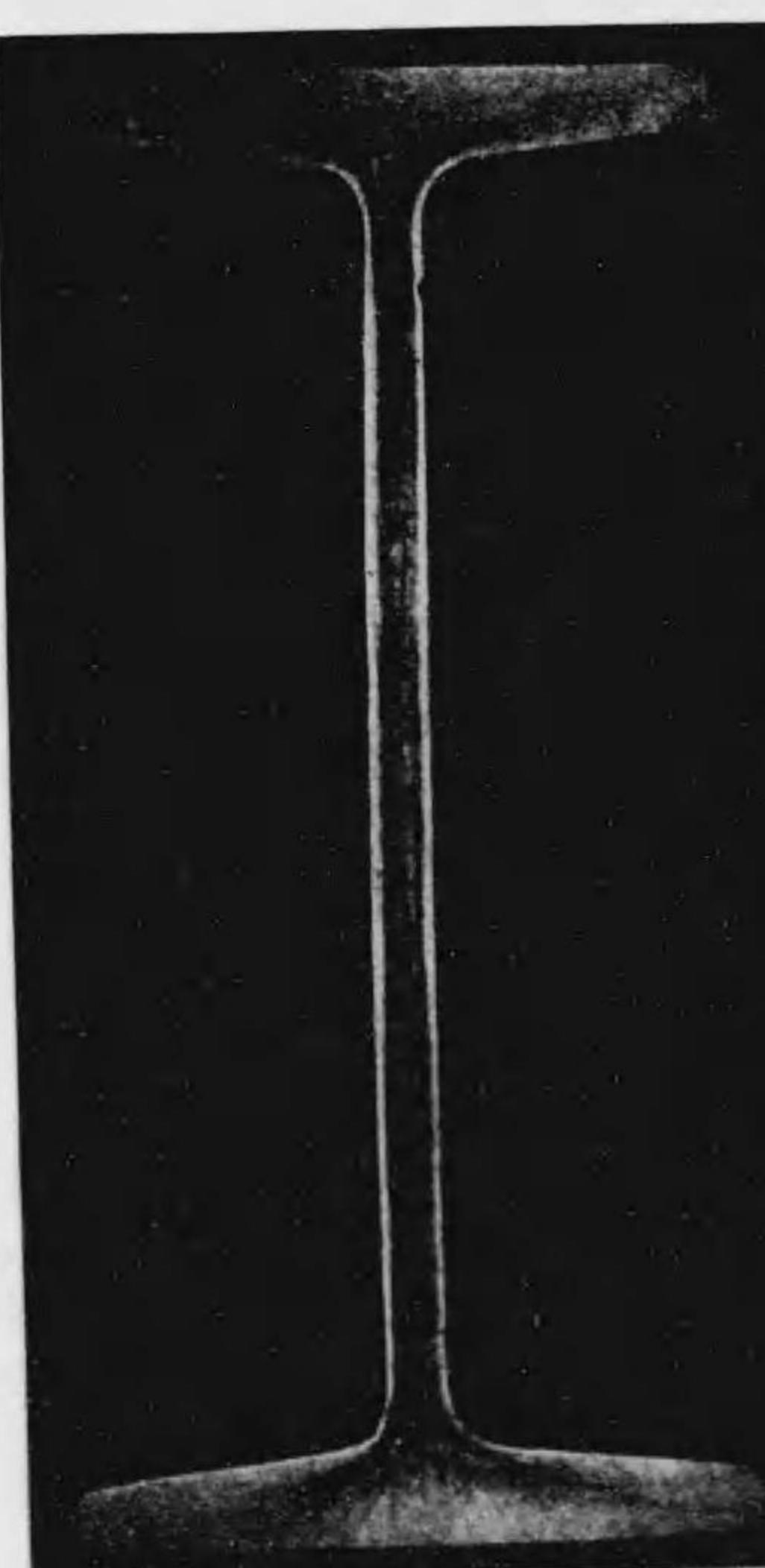
第九十六圖 鋼鑄塊底部の腐蝕面



第九十五圖 工形鋼の腐蝕面(鑄塊の頭部に相當す)



第九十七圖 工形鋼の腐蝕面(鑄塊の底部に相當す)



此等の方法で如何なることがわかるかと云ふに、前に腐蝕法に述べた地金の缺點や、又地金の豫め享けた取扱法の如何を確むることが出来る。即ち地金は如何なる溫度、程度にて熱せられ、鍛鍊せられたものか、又は如何なる程度の金質調整法に處せられたものなるやを、明にすることが出来る。

一層精密に云ふと、第一に其鐵材の組織は、如何なるものより成立するかを知り、第二は其組織の形狀、大小の如何を知ることが出来る。即ち化學分析等にて知る能はざる範圍を、窺ふことが出来て大に其効力のある次第である。

今重要な組織に就き、圖を以て説明する。第九十八圖は僅に炭素〇・〇五%を有する極軟鋼の組織を、百七十倍に示したものである。全部殆んど純鐵より成立つて居る、而して金屬組織學上、之をフェライトと稱する。圖中の網は其粒の大小を示す、而して其鋼の享けた熱度の如何に據り、其大小が異なるものである。又所々に黒色なる小斑點を認むるが、是はバーライトと稱するものである。第九十九圖は炭素〇・一八五%を有する軟鋼の組織を、百七十倍に撮影せしものである。炭素の量増すと共に、バーライトの量が増加する、圖中

の黒きは皆バーライトにして、他はフェライトである。鋼中に段々と炭素の量増すに従ひて、益々バーライト增加するは、曩に第八十二圖及第八十三圖(第三百十頁)に示せる軌條鋼の寫真を見れば明である。其大部分は黒色なるバーライトより成り、フェライトは僅に網状を爲すに留まる。斯くして炭素〇・九%を有する鋼は、其全部バーライトより構成されて居る。

第一百圖は炭素一〇・五%を有する至硬鋼の組織を、百七十倍にせしものである。バーライトは明瞭に平行組織を現出して居る、其外に白く網状を爲すものは、セメンタイトである。是は炭素の殊に集積せる部分で、其の六六七%を含有するものである。

鼠銑鐵は其組織上、黒鉛炭素を除きたる部分は、恰も鋼の如きものであることを述べたが、曩に掲げたる第七十九圖中(第二百六十八頁P)はバーライト、Fはフェライトを示して居る。從て茲に示せる鋼の組織と之を比較したならば、其關係を明にすることが出来る。

鋼を焼入して十分其効を奏した場合は、全部マルテンサイトより成つて居る。

マルテン
サイト

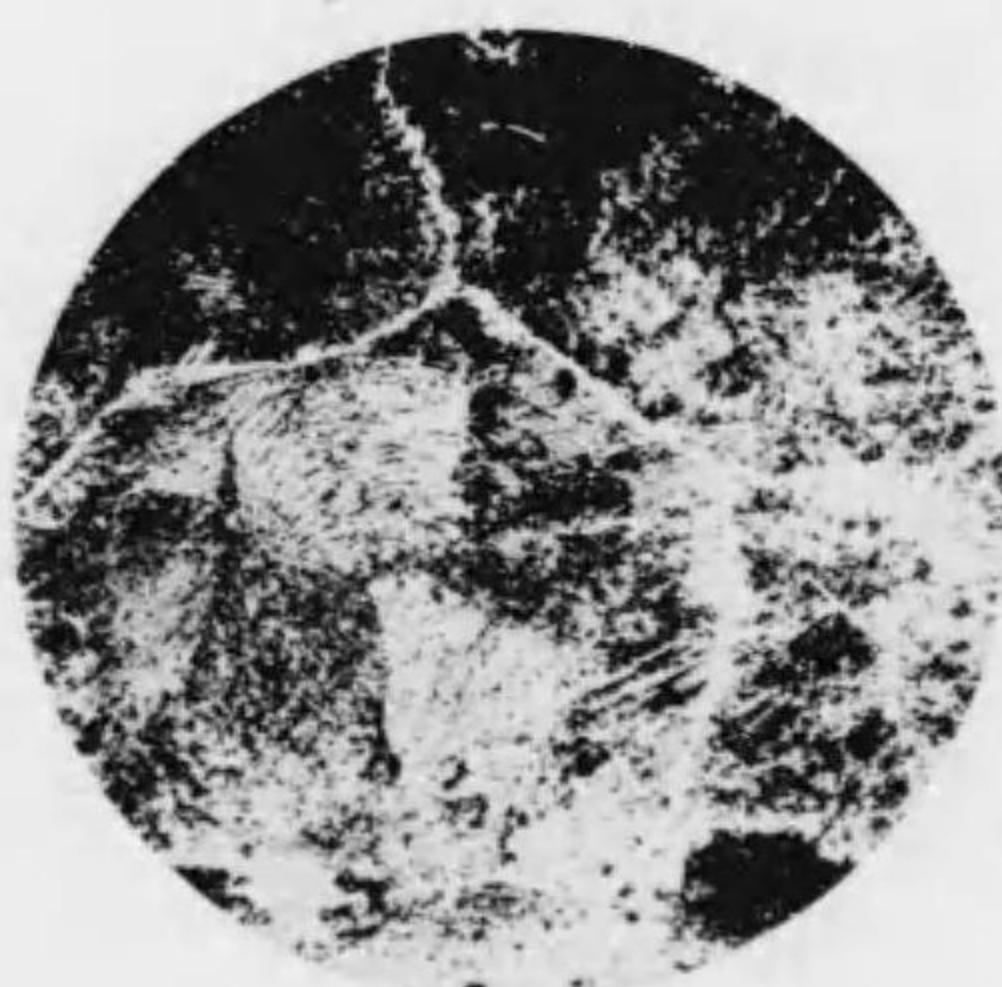
セメンタイト



第九十九圖 炭素〇・一八五%を有する軟鋼の組織
百七十倍



第九十八圖 炭素〇・〇五%を有する
極軟鋼の組織
百七十倍



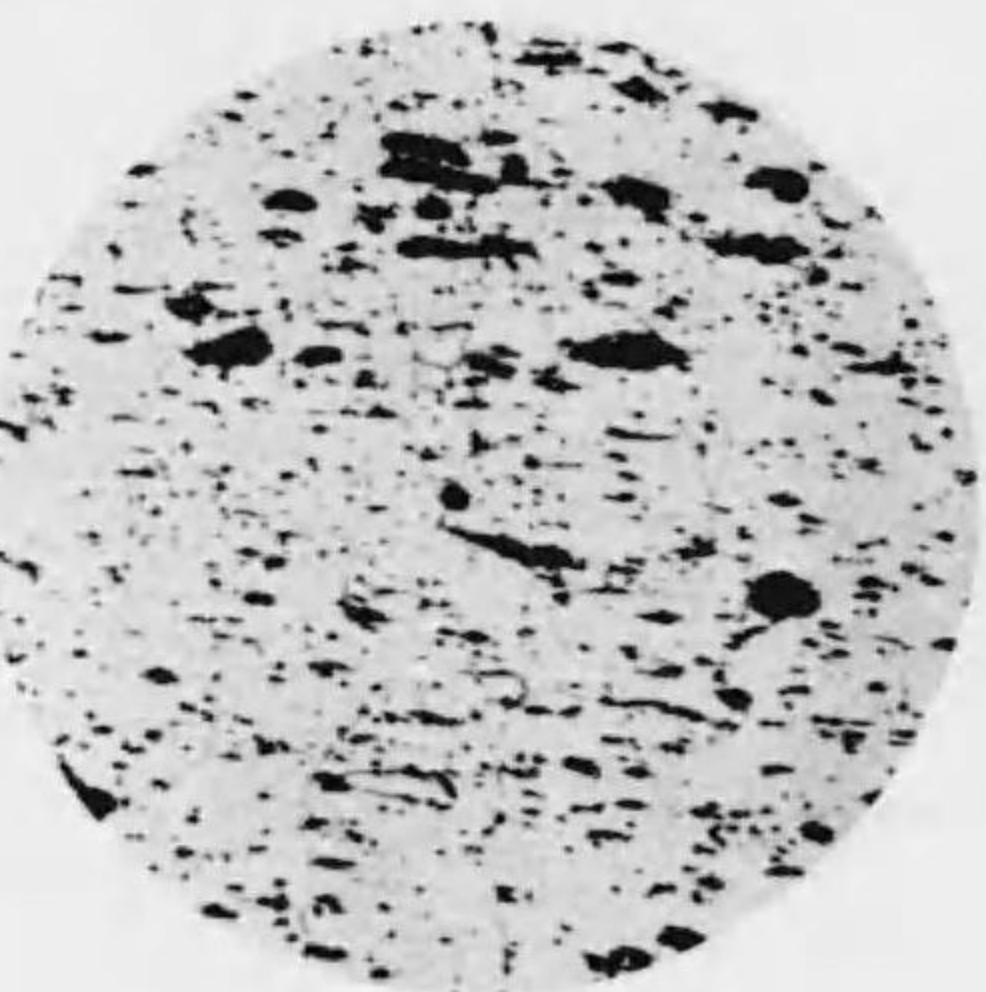
第一百圖 炭素一〇・五%を有する
至硬鋼の組織
百七十倍

第一百一圖は之を九百倍にして示して居る。然るに焼入の程度十分に行かない時は、トルースタイトが出づる。第一百二圖は之を九百三十倍にして示すものである。黒き網状に表はるゝものは、此トルースタイトであり、他の色薄き部はマルテンサイトより成り立つて居る。

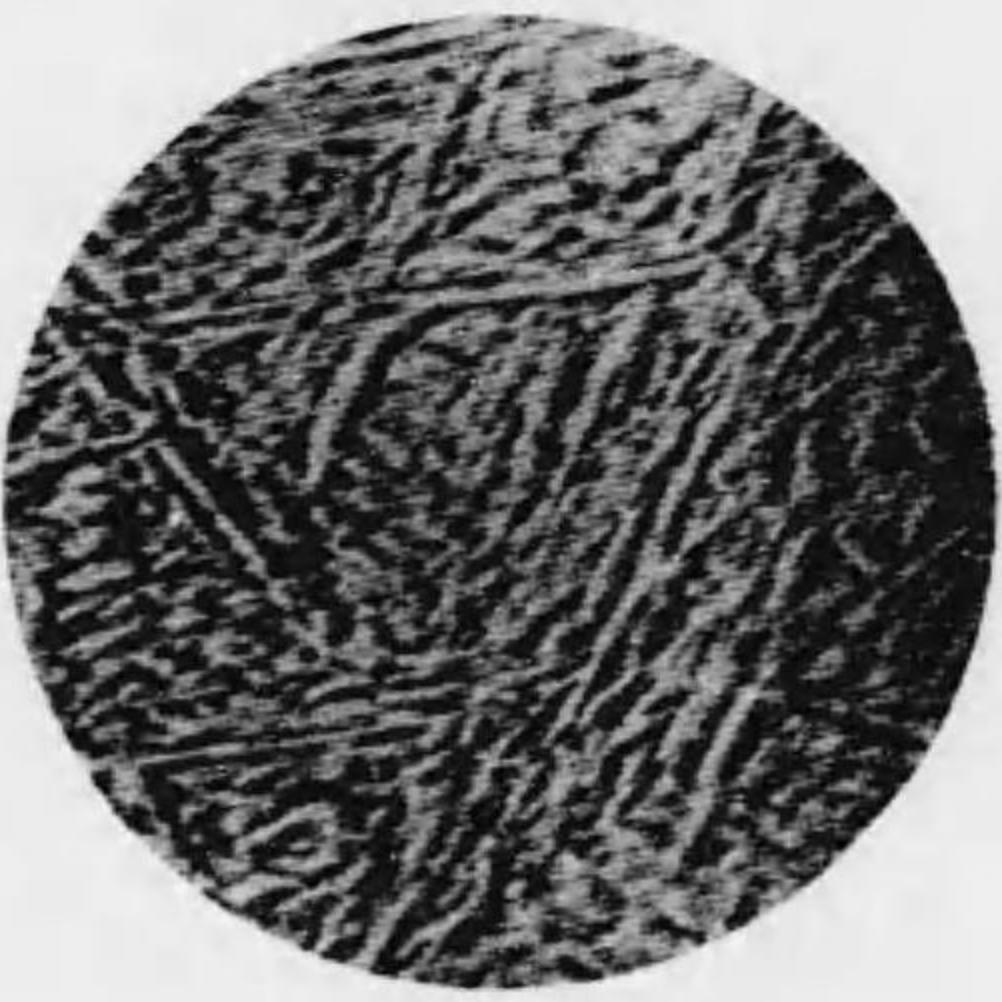
鐵類を顯微鏡にて検査して判別し得る、他の重要な事實は、金屬中に他の非金屬類を含蓄することである。是は其金屬を使用する上に於て、深き注意を要することで、此の介在物の爲め、地金が毀損したり、廢物となつたりする。第一百三圖は鍊鐵の組織を八十四倍にしたものである。炭素を殆んど含まぬもの、即ち白く表はるゝフェライトの中に、黒色の筋がある、是が鍊鐵に特有なる鐵滓である。

鋼の内、鎔融状態にて造たものは、事實上鐵滓を含まぬものである。併し鋼に硫化満俺、硫化鐵、硅酸満俺等の如き非金屬物質が存在する。第一百四圖は之を百十倍に撮影したものである。鋼を琢磨して、別に腐蝕せずに、直に顯微鏡にて検査したものである。圖中に長く表れて居る黒筋は、多く硫化満俺である。

圖三百第
倍四十八淬鐵の中鐵練



圖一百第
倍百九織組の鋼るたし入燒



圖四百第
倍十百淬鐵の中鋼



圖二百第
倍十三百九織組の鋼るたし入燒



鐵と鋼 及性質法 製造 格

三百六十二のつぎに入る

以上述べた種々の組織につき、其の現出すること又現出する状態、即ち其大小、形状等は、夫々鐵材の享けた取扱法如何に據りて、大に變するものであるから、此等を十分研究調査するならば、其組織に依り逆に其取扱法如何を判定することが出来る。

鐵と鋼

三百六二

附 錄

(同所の製品)

一、八幡製鐵所に於て製造販賣する鋼の種類(同所の製品)
同所にてはシーメンス、マルテン鋼、ベセマー鋼及堺場鋼を鎔製して、各種の鋼
材を製造して居る。

同所に於ける製品の形狀及び寸法は、總じて英國の定規に據る。英國の定規
に從ふものゝ外に、尙獨逸定規 NP, AP とあり。AP は獨逸の舊形を示す。

此獨逸式の形鋼は、輒子の準備ある間のみ製作すべきものにして、輒子の缺
損したる後には、之を製作せず。

一、試験法 シーメンス、マルテン鋼及ベセマー鋼製品を、左の四種類に分つ
て其試験法を異にする。

但し丸角徑十耗未満形鋼及鍛厚さ六耗未満は、強弱試験を行はない。

種 别	試 製 品 寸 法	試 驗 片 寸 法	標 點 距 離

第一種	丸角二〇乃至二五耗 又は形鋼厚八耗以上	形鋼二〇乃至二五耗又は 幅三〇乃至五〇耗	二〇〇耗
第二種	丸角一三乃至一六耗 又は形鋼厚六乃至八耗	形鋼原厚、幅三〇乃至五〇耗 幅三〇乃至四五耗	二〇〇耗
第三種	板厚一三乃至一五耗	厚一三乃至一五耗	二〇〇耗
第四種	板厚六乃至八耗	厚六乃至八耗 幅三五乃至五〇耗	二〇〇耗

二、鋼質 同所にては、左の六種に區別して居る

番號	抗 平方耗延	張 平方吋噸	力 力	最 低 A	延 伸 B	燒入	鍛接	屈折	在庫 色別
一、極軟鋼	三七八以下	二〇以下	二五%	二〇%	否				
二、軟鋼	三七八乃至四二五	二四〇乃至三七〇	一二%	一八%	否	良	良	良	青
三、半軟鋼	四一乃至五	二六〇乃至三七〇	九%	一六%	可	良	良	良	青
四、半硬鋼	五二乃至六	二三〇乃至三六〇	良	一二%	可	可	可	可	赤
五、硬鋼	六一乃至七一	二二〇乃至四五〇	否	自	赤	黄	黄	黄	白
六、最硬鋼	七一以上	一四〇以上	否	自	赤	白	白	白	白

但し A は第一、第三種、B は第二、第四種の試験片に依るもの。

右の鋼材につき、同所に於て指定する用途は。

極軟鋼 リベット材、建築材、橋梁材、汽罐材。

軟 鋼 リベット材、建築材、橋梁材、汽罐材。

半軟鋼 造船材、建築材、橋梁材、汽罐外板。

半硬鋼 建築材、シャフト材。

硬 鋼 シャフト材、普通工具用材。

最硬鋼 普通工具用材。

三、次に同所に於て製作し得る各種鋼材の寸度を示さん。
九 鋼 直徑十一耗より百三十耗迄、即ち $7\frac{1}{16}$ 吋より五吋迄。

外に半圓鋼各種。

鐵と鋼

三十六

角 鋼

邊十一耗より百五十耗迄、即ち $7\frac{1}{16}$ 時より六時迄。
此外ブルーム鋼邊百五十耗より三百耗迄、即ち六時より十

二時迄、一本の長さ六百耗より五米。

平 鋼

厚さ $1\frac{1}{8}$ 時より $7\frac{7}{8}$ 時迄。
幅 $3\frac{1}{4}$ 時より六時迄。

等邊山形鋼

最長のものは、

BSEA 一より四迄、百呎。

同 五より九迄、五十呎。

同 十より十四迄、九十呎。

規定の長さ十五呎以上四十呎迄、各呎。

ESUA 四より八迄、五十呎。

同 九より二十六迄、九十呎。

規定の長さは十五呎以上四十呎迄、各呎。

不等邊山形鋼

最長のものは、

ESUA 四より八迄、五十呎。

規定の長さ十五呎以上四十呎迄、各呎。

工形鋼

最長のものは、

BSB 二より五迄、五十呎。

同 六より二十一迄、九十呎。

NP 十より三十迄、三十呎。

規定の長さは二十呎以上四十呎迄、各五呎。

最長のものは、

BSO 一より二迄、五十呎。

同 三より二十四迄、九十呎。

AP.NP 九十呎。

規定の長さは二十呎以上四十呎迄、各五呎。

最長のもの各種共、九十呎。

規定の長さは二十呎以上四十呎迄、各五呎。

最長のものは、

BST 三より十一迄、五十呎。

同 十四より二十一迄、九十呪。

規定の長さは二十呪以上四十呪迄、各五呪。
最長のもの各種共、九十呪。

珠山形鋼

球丁形鋼

球鋼

鋼

板

ユニバーサル平鋼 厚 四分の一時より一時八分の五。

幅 六時より二十三時迄。

最長のもの種類により十呪迄より四十呪迄。

一鳴の重さ九听、十二听、十八听、二十听。

軌條 同一鳴の重さ四十五听、六十听(A、B二種に區別す)。

外輪 同七十五听。

幅 直徑 一呪五時より四呪六時。

厚 幅 三時四分一より六時四分の一迄。

厚 一時二分の一より三時迄。

四、鋼板最大寸法表 普通尺は三呪に六時、四呪に八時、及び五呪に十時の三種とす。

但し左表は二十四時乃至九十時迄の各種の幅にて、製作し得る最大の長さを示す。

厚さ(吋)	幅(吋)							
	二四吋	三〇吋	三六吋	四八吋	六〇吋	七八吋	八四吋	九〇吋
1/2	7/16	3/8	5/16	1/4	3/16	1/8		
三〇	三〇	二八	二五	二五	二五	一二		
三〇	三〇	三〇	三六	三〇	二五	一二		
四〇	三六	三三	二六	一八	二四	一〇		
四〇	三八	三三	二八	一五	一五	一一		
三五	三三	二八	二八	二五	二二	一一		
三〇	二八	二三	一	一	一	一		
二五	二三	二〇	一	一	一	一		
二〇	一八	一五	一	一	一	一		

薄鋼板最大寸法表

	$\frac{3}{4}$	$\frac{1}{2}$	$\frac{1}{4}$	1	$\frac{7}{8}$	$\frac{3}{4}$	$\frac{5}{8}$
六	六	八	五	二〇	二〇	二五	三〇
七	八	一〇	一五	一〇	一〇	二五	三〇
一五	一五	一八	二五	三〇	三五	四〇	四〇
一五	一八	二〇	二五	三〇	四〇	四〇	四〇
一五	一八	二〇	二五	三〇	三五	三五	三五
一五	一八	二〇	二五	三〇	三〇	三〇	三〇
一五	一八	二〇	二五	二五	二五	二五	二五
一五	一八	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇

と 鋼

三七〇

薄鋼板最大寸法表

BGNo.	厚	幅	長(呪)	二呪	三呪	四呪
二八	時	耗	長(呪)	二呪	三呪	四呪
○・〇一五六	○・三九七	六	一〇	一〇	一〇	一〇
一〇	○・一二五〇	六	一〇	一〇	一〇	一〇
一二	○・〇九九一	一	一〇	一〇	一〇	一〇
一三	○・〇八八二	一	一〇	一〇	一〇	一〇
一六	○・〇六二五	一	一〇	一〇	一〇	一〇
二〇	○・〇三九二	一	一〇	一〇	一〇	一〇
二三	○・〇二七八	一	一〇	一〇	一〇	一〇
二六	○・〇一九六	一	一〇	一〇	一〇	一〇

大寸法表

幅(吋)	厚さ(吋)	長(呪)	長(呪)	長(呪)	長(呪)	一平方呪の重量
$\frac{1}{4}$	$\frac{3}{16}$	二	三	四	五	一
一二	六	六	六	一	一	一
一二	一	一	一	一	一	一
一〇	一〇	一一三	八八	五二二六	四〇〇	耳

附 錄

三七一

$\frac{3}{4}$	$\frac{5}{8}$	$\frac{1}{2}$	$\frac{7}{16}$	$\frac{3}{8}$	$\frac{5}{16}$	一五	一五	一五	一二	一三・八	六・二・六
一六	一八	二〇	二〇	二〇	一八	一五	一六	一二	一六・三	七・三・九・四	八・五・七・四
一〇	一二	一五	一五	一五	一一	一二	一〇	一〇	一八・九	九・七・〇・八	八・五・七・〇・八
八	一〇	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一
六	八	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一
三三・一	二六・七・五	二六・七・五	二六・七・五	二六・七・五	二六・七・五	一一・二・一・三	一一・二・一・三	一一・二・一・三	一一・二・一・三	一一・二・一・三	一一・二・一・三
一四・五・六	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一

工具用堀鋼は壹號より六號に至り、壹號は最硬質にして號を追ひ軟となる。形狀は丸、角、平、六角、八角にして基定寸度は長十二尺とし。

丸及び角(時) $\frac{5}{8}$ $\frac{3}{4}$ $\frac{7}{8}$ $1\frac{1}{8}$ $1\frac{1}{4}$

平 (時) 幅 $\frac{3}{8}$ 乃至 2°

同 (時) 厚 $\frac{9}{16}$ 乃至 2°

六角及び八角(時) $\frac{5}{8}$ $\frac{3}{4}$ $\frac{7}{8}$ $1\frac{1}{8}$ $1\frac{1}{4}$

とす但し前記以外の寸度、即ち平鋼の如きは厚 $3\frac{3}{8}$ 時以上、幅四時迄は必要に應じ製造す。

工具用堀鋼は、其の品質用途により、色紙を貼附して類別すること次の如し。

壹號 硬度旋盤、鉋地一號(黃)。

用途、チード鑄造物、油中焼入鋼等の如き、硬質材料を削るを要する旋盤及び平削機用鉋に適す。

貳號 硬度旋盤、鉋地二號(茶)。

用途、旋盤及び平削機用鉋、穿孔錐、小形のフランクス刀具等に適す。

參號 硬度ポンチ地(赤)。

用途、フランクス用刀具、タップ、ダイマー、大形旋盤鉋、穿孔錐、ポンチ、螺型等に適す。

四號 硬度鑽地(蝦茶)。

用途、熱間加工用セット、手動穿孔錐、大形ポンチ、大形タップ、發條、堅石穿孔用鑽

山用錐(花崗石類)等に適す。

五號 硬度鍛工用具地一號(薄紫)。

用途、冷間加工用セツト、造幣用型、鑛山用穿孔錐、及び型、錐等の如き鍛工具に適す。

六號 硬度鍛工具地二號(綠)。

用途 スナップ、錐、印型、壓搾用型等に適す。

ボンチ用 埠堀鋼

特にボンチ用として製作するものにして、其の基定寸度は工具用堀鋼に準ず。

鑿用 埠堀鋼

特に手鑿用として精製せるものにして、其基定寸度は形狀橢圓、一吋に二分の一吋、八分の七吋に八分の五吋と四分の三吋、一吋二分の一に八分の九吋、長さ十二尺とす。

堀鋼鍛成品

品質形狀等は、一に注文により鍛製すべく、一個の重量は當分の内六百斤以下とす。

鑄用 埠堀鋼 (鶯茶)

鑄特用鋼として六吋以上十八吋鑄用地金にして、形狀は丸、角、平、甲丸、三角とす。但し當分の内は主として八吋、十吋及び十二吋鑄用丸、角、平の三種を製造する見込なるも、其他の寸法のものも注文に應すべし。

普通鋼鍛成品

強力なる蒸氣錐及び水壓機を以て鍛鍊するものにして、一個の重量は普通約二噸迄とす。

特に製作を要する場合には、約十噸迄は注文に應じ得べし。

工具用 普通鋼 (青)

工具用普通鋼は、堀鋼を用ふるが如き貴重なる工具にあらざるも、普通の鋼鐵よりは品質好良にして、且つ焼入をするものに、使用する目的を以て製造するものにして、次の三種に類別せり。

A. 此の種は最も硬くして、鑛山用工具、石切用具、其他強く焼入をする工具に適す。

- B. 此種はA種より稍軟なるも尙ほ十分に焼入を施すを得べく、用途は炭山用工具等、普通の鉗頭等の工具に適す。
- C. 此種はB種に比すれば尙ほ軟かも、韌性に富み諸種の工具の製作に適す。

II. 度量衡比較表

日本

1尺 = 30.30 磅 = 0.994 呎 = 11.93 吋

1寸 = 30.30 粮 = 1.193 吋

1町 = 109.09 米 = 119.3 碼

1里 = 3.927 杆 = 2.440 哩

佛

1米 = 3.30 尺 = 3.281 呎 = 39.37 吋 = 1.094 嘴

1 磅 = 0.33 寸 = 0.3937 吋

西 欧

1 粮 = 0.033 呎 = 0.0394 吋

1 杆 = 0.2546 里 = 0.6214 哩

英

1 呎 = 1.006 尺 = 0.3048 米 = 30.479 磅

1 吋 = 0.838 寸 = 2.540 磅 = 25.40 粮

1 里 = 3.0175 尺 = 0.9144 米

1 哩 = 0.4098 里 = 1.609 杆 = 5,280 呎

日 本

1 平方尺 = 0.0918 平方米 = 0.9884 平方呎

1 平方寸 = 9.1827 平方呎 = 1.4234 平方吋

1 杆 = 3.3058 平方米 = 3.9538 平方呎 = 35.584 平方呎

1 吋 = 0.9917 ヘクタール = 2.451 ハークル

1 平方里 = 15.423 平方杆 = 5.955 平方哩

轉換

佛

1 平方米 = 10.89 平方尺 = 0.3025 坪 = 10.764 平方呎

1 平方釐 = 0.1089 平方寸 = 0.155 平方吋

1 平方呎 = 0.1089 平方分 = 0.00155 平方吋

1 ～々タ～ル = 2.471 丈～々タ～ル = 1.008 町 = 10,000 平方米

1 平方杆 = 0.3861 平方哩 = 0.0648 平方里 = 100 ～々タ～ル

英

1 平方吋 = 0.7025 平方寸 = 6.4513 平方釐

1 平方呎 = 1.0117 平方尺 = 0.0929 平方米

1 平方碼 = 0.2529 塘 = 0.8361 平方米

1 丈～々タ～ル = 0.4080 町 = 0.40467 ～々タ～ル

1 平方哩 = 0.1679 平方里 = 2.590 平方杆

容 量

日 本

1 立方寸 = 27.826 立方釐 = 1.6982 立方吋

1 立方尺 = 15.426 升 = 0.0278 立方米 = 0.9827 立方呎 = 6.128 英ガロソ = 7.351 米

ガロソ

1 立坪 = 6.011 立方米 = 212.271 立方呎 = 7.862 立方碼

1 升 = 64.827 立方寸 = 1.804 々トル = 0.397 英ガロソ = 0.4766 米ガロソ

佛

1 立方釐 = 0.03594 立方寸 = 0.061 立方吋

1 立方米 = 35.94 立方尺 = 0.1664 立坪 = 5.544 石 = 35.32 立方呎 = 1.308 立方碼

1 々トル = 1,000 立方釐 = 5.544 合 = 0.220 英ガロソ = 0.264 米ガロソ

英 米

1 立方吋 = 0.5889 立方寸 = 16.39 立方釐

1 立方呎 = 1.018 立方尺 = 15.697 升 = 0.0283 立方米 = 6.236 英ガロソ = 7.481 米

ガロソ

1 立方碼 = 0.127 立坪 = 27.474 立方呎 = 0.765 立方米

セ モ

體 級

三〇

1英ガロソ = 2.517 斤 = 4.544 ヨ - ハル = 1,200 米ガロソ

1米ガロソ = 2.098 斤 = 3.785 ヨ - ハル = 0.833 英ガロソ

衡量

日本

1匁 = 3.75 瓦 = 0.1322 キソ(常量) = 0.1205 キソ(金量) = 57.87 ドラム - ネ

1斤 = 160 匁 = 0.16 貢 = 600 瓦 = 1.323 斤

1貫 = 6.025 斤 = 3.75 斤 = 8.267 斤

佛

1瓦 = 0.2667 匁 = 15.43 ドラム - ネ

1斤 = 0.2667 貢 = 1.667 斤 = 2.205 斤

1噸(佛) = 1,000 斤 = 266.67 貢(800 ÷ 3 貢) = 2,204.6 斤 = 0.9842 噸(英) = 1.1023 噸(米) = 10,000 + 6 斤

英米

1ドラム - ネ = 斤の $1/7,000$ = 0.0173 匁 = 0.0648 瓦

1キソ(常量) = 16 ドラム = 7.56 匁 = 28.346 瓦

1キソ(トロイ金量) = 8.294 匁 = 31.103 瓦

1听 = 0.756 斤 = 121.0 匁 = 0.454 斤

1噸(英) = 2,240 听 = 270.9 貢 = 1.016 噸(佛) = 1.122 噸(米)

1噸(米) = 2,000 听 = 241.9 貢 = 0.907 噸(佛) = 0.891 噸(英)

1噸(船積容積) = 40 立方呎

壓力

每平方呎1斤 = 1氣壓獨 = 每平方呎 14.22 斤 = 0.968 氣壓(英)

每平方呎1听 = 每平方呎 0.070 斤 = 0.0680 氣壓(英)

1氣壓(英) = 每平方呎 14.7 听 = 每平方呎 1.033 斤

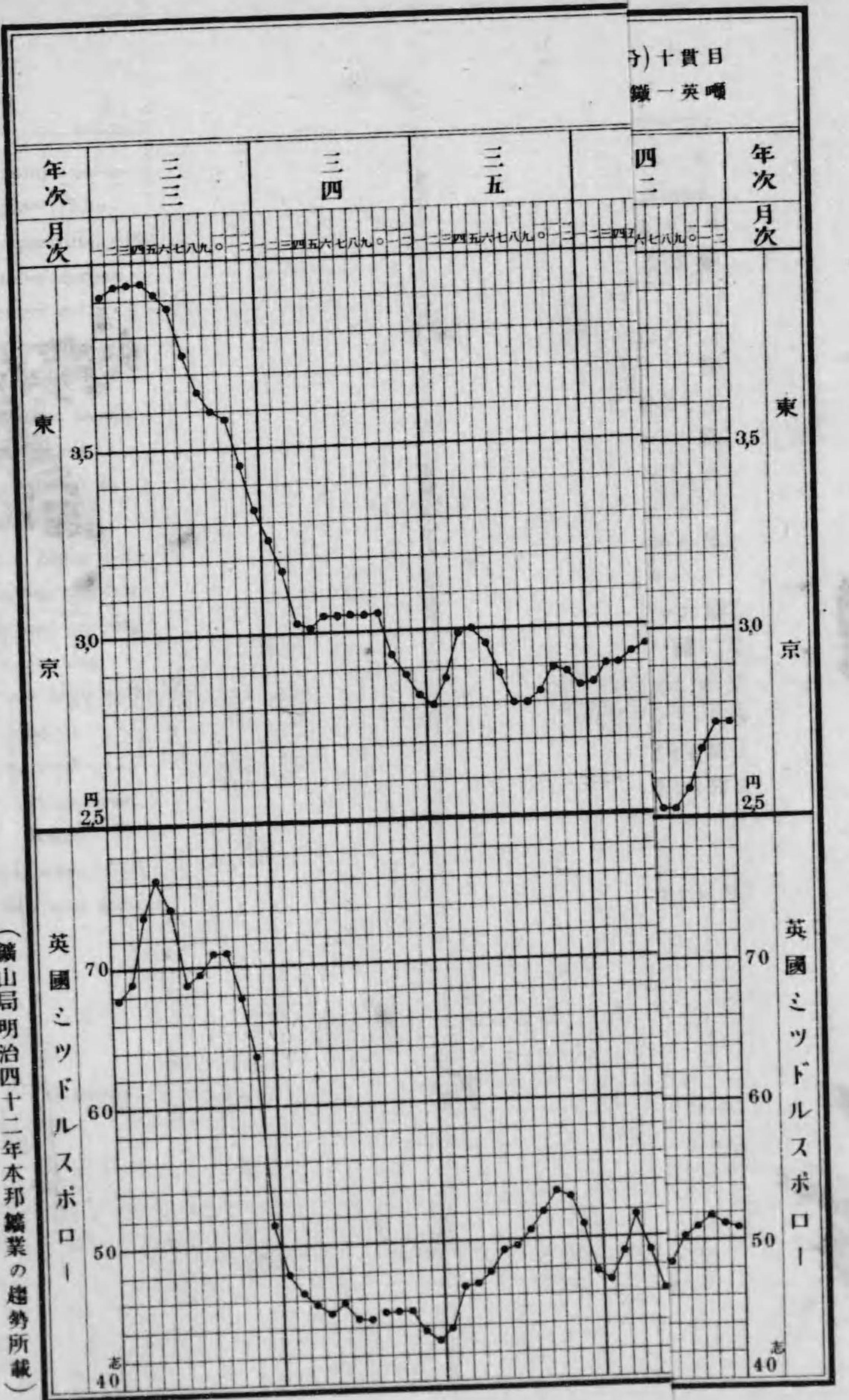
三、針金寸法比較表

番號	英國基本 S. W. G.			米國基本 B. W. G.	獨逸ミリ メートル式
	直 徑	重量 時 (100 呎 につき)	耗		
0/7	0.500	12.7	64.5	—	0.500
0/6	0.464	11.8	55.5	—	0.469
0/5	0.432	11.0	48.1	—	0.438
0/4	0.400	10.2	41.3	0.454	0.406
0/3	0.372	9.4	35.7	0.425	0.375
0/2	0.348	8.8	31.2	0.380	0.344
0	0.324	8.2	27.1	0.340	0.313
1	0.300	7.6	23.2	0.300	0.281
2	0.276	7.0	19.6	0.284	0.266
3	0.252	6.4	16.8	0.259	0.250
4	0.232	5.9	13.9	0.238	0.234
5	0.212	5.4	11.6	0.220	0.219
6	0.192	4.9	9.5	0.203	0.203
7	0.176	4.5	8.0	0.180	0.188
8	0.160	4.1	6.6	0.165	0.172
9	0.144	3.7	5.33	0.148	0.156
10	0.128	3.3	4.23	0.134	0.141
11	0.116	3.0	3.53	0.120	0.125
12	0.104	2.6	2.8	0.109	0.109
13	0.092	2.3	2.17	0.095	0.094
14	0.080	2.0	1.67	0.083	0.078
15	0.072	1.8	1.33	0.072	0.070
16	0.064	1.6	1.07	0.065	0.0625
17	0.056	1.4	0.80	0.058	0.0563
18	0.048	1.2	0.60	0.049	0.0500
19	0.040	1.0	0.40	0.042	0.0438
20	0.036	0.9	0.33	0.035	0.0375

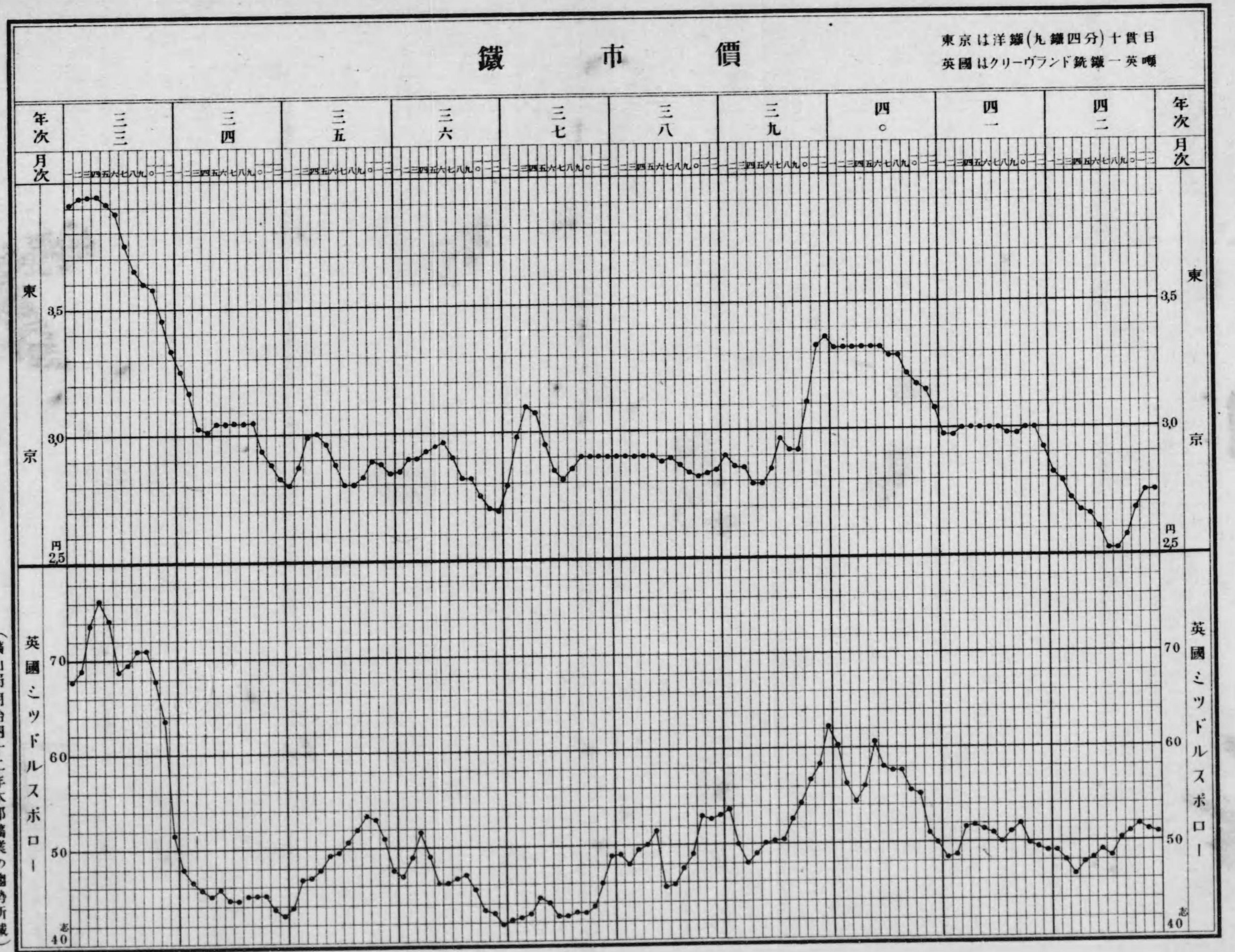
四、米に相當する呎及吋の表

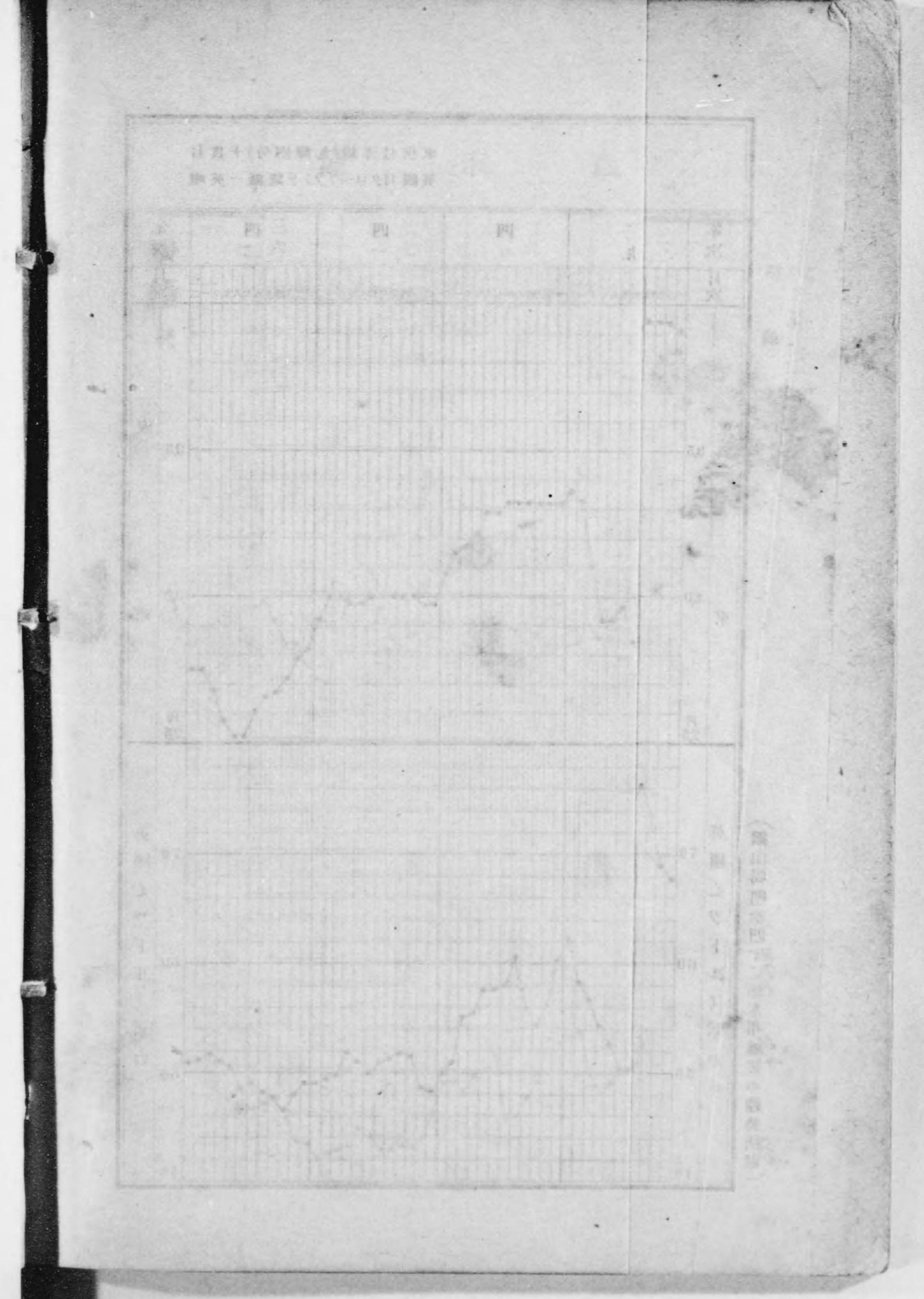
	呎	吋	平方呎	平方吋	立方呎	立方吋
1	3.2809	39.3708	10.7643	1,550.06	35.3166	61,027.1
2	6.5618	78.7416	21.5286	3,100.12	70.6332	122,054.1
3	9.8427	118.1124	32.2929	4,650.18	105.9498	183,081.2
4	13.1236	157.4832	43.0572	6,200.24	141.2664	244,108.2
5	16.4045	196.8540	53.8215	7,750.30	176.5830	305,135.3
6	19.6854	236.2247	64.5858	9,300.35	211.8996	366,162.3
7	22.9663	275.5955	75.3501	10,850.41	247.2162	427,189.4
8	26.2472	314.9663	86.1144	12,400.47	282.5328	488,216.4
9	29.5281	354.3371	96.8787	13,950.53	317.8494	549,243.5

附錄



附錄 緒





索引

アの部

- 赤目(アコメ)小鐵(銑押用砂鐵)
と其成分 36, 37
壓延機 Rolling mills の設備 236
壓延方法 Rolling mill practice 238
壓延作業(常溫度にて) Cold
rolling の鐵の強さに及ぼす
影響 304
虻田(北海道)鐵礦の成分 41
網目鋼飯最大寸法表(八幡製
鐵所に於ける) 371
亞米利加 レーキ、スウベリナル
附近 Lake Superior district 鐵
礦の成分 34
亞米利加材料試驗協會 American
Society for testing materials
の鑄造用銑鐵の分級法
Grading of foundry pig iron 118
亞米利加式直接製鐵法 American
blooming 129
アルミニウム(脱酸剤として
as deoxidizer) 229
アルメー式鑄造法 Harmet casting
process 232
アルハ鐵 & iron 4, 289, 326

イの部

- 異常溫度に於ける at different
temperatures 鐵の強さ 320

- 飯類の壓延法 Rolling plates 240
飯鋼の抗張力 Tenacity of steel
plate 350
飯(八幡製鐵所に於ける) 鋼飯
最大寸法表 369
出羽鋼 136
溢血鋼鑄塊 Bleeding steel ingot 234
鑄鐵 Cast iron 109
鑄物中 Iron casting に 硅素 Sili-
con を加減する理由 111, 268
鑄物鑄造用 銑鐵 Foundry pig
iron の分級法 Grading 113
鑄物 Iron casting の組織 Struc-
ture 268

ウの部

- ウキットウェル式熱風爐 Whitwell
hot blast stove 88
ウキットウォース式鑄造法 Whit-
worth casting process 232
薄鋼飯 Thin steel plate の最大
寸法表(八幡製鐵所に於け
る) 370

エの部

- 英米に於ける鐵の分類 Current
classification of iron 11
英國產銑鐵 English pig iron の
成分 124
英國產満鐵鐵 Ferromanganese

- 及満倦硅素鐵 Silicospiegel
の成分 126
- 永久磁石 Permanent magnet の
材料 325
- 永久磁石としてタンクスチ
ン鋼 Tungsten steel 326
- エルー式製鋼電爐 Héroult elec
tric steel furnace 206
- 鹽基性爐材 Basic furnace mater
ials 73
- 鹽基性ベセマー法 Basic Bessemer
process 167, 177
- 鹽基性ベセマー製鋼操業法
Basic Bessemer process practice 173
- 鹽基性シーメンス、マルテン法
Basic Siemens-Martin process
の製鋼原料 Raw materials 186
- 鹽基性製鋼法 Basic steel process
と酸性製鋼法 Acid steel process
との比較 200
- 同、製鋼原料 201
- 同、製造せし鋼の性質 201
- 同、鋼の性質と製鋼法との
關係 202
- 鹽化銅アンモニア Ammonium
copper chloride の腐蝕法 Etch
ing test 355
- 才の部**
- オープハース鋼 Open hearth steel
(シーメンス、マルテン鋼を見よ)
- 力の部**
- 核炭 Coke 62

- 核炭 Coke (熔鑄爐 Blast furnace
用) 66
- 核炭 Coke の成分 68
- 核炭白銑 Coke white pig と木
炭白銑 Charcoal white pig 121
- カウパー式熱風爐 Cowper hot
blast stove 89
- 化學分析法 Chemical analysis に
據れる鑄造用銑鐵分級法
Grading of foundry pig iron 117
- 化學分析法 Chemical analysis
(鐵材の) 340
- 擾鍊鐵(パッドル鐵を見よ)
- 可淬炭素 Hardening carbon 5, 289
- 可淬性 Hardening capacity 9, 289
- 可淬性に及ぼす元素の影響 289
- 瓦斯 Gas 及其成分 69, 71
- 瓦斯發生爐 Gas producer 69
- 瓦斯集捕器 Gas collecting appar
atus (熔鑄爐の) 80
- 瓦斯の成分(熔鑄爐よりの) 80
- 瓦斯導引管 Gas conducting pipes
(熔鑄爐に於ける) 82
- 瓦斯洗滌法 Gas washing process
(熔鑄爐に於ける) 82
- 瓦斯機關 Gas engine の應用 85
- 瓦斯(鎔融鋼 Molten steel よりの) 221
- 瓦斯(鋼鑄塊氣泡 Gas blow
holes in steel ingot 中の) 222
- 瓦斯銑鐵 Pig iron 中の) 260
- 瓦斯(鎔融銑鐵 Molten pig iron
よりの) 261
- 瓦斯(銑鐵氣泡 Gas blow holes

- in pig iron 中の) 262
- 可鍛鐵 Malleable iron の意義 8
- 可鍛鑄物 Malleable casting 製造
法の要領 245
- 可鍛鑄物 Malleable casting の原
料とすべき地金の成分 125, 245
- 可鍛鑄物 Malleable casting の原
料地金 Raw materials 247
- 同、地金鎔融爐 Melting fur
nace 249
- 同、鑄鐵製箱 Box, made of
cast iron 250
- 同、燒鈍爐 Annealing furnace 251
- 同、操業法 Working practice 252
- 同、性質と用途 253
- 可鍛鐵 Malleable iron の性質 270
- 可鍛鐵の組織 Structure 271
- 可鍛性 Malleability (可鍛鐵の) 276
- 可鍛鐵の硬度 Hardness 及可
淬性 Hardening capacity 286
- カタラン製鐵法 Catalan forge 129
- 硬さ Hardness (硬度を見よ)
- 褐鐵礦 Brown iron ore 及其成
分 39, 40
- 加熱度の關係 Heating effect (可
鍛鐵の組織に) 273
- 加熱度の關係 Heating effect (可
鍛性及韌性に) 280
- 加熱度 Heating 及燒鈍度 An
nealing の關係 (可鍛鐵の強
力に) 309
- 釜石鐵礦 Kamaishi iron ore の
成分 36
- キの部**
- 軌條鋼頭部 Head of steel rail
内外の成分の差 227
- 鍛へる Forging (鍛練を見よ)
- 鍛へ得る性 Malleability (可鍛
性を見よ)

- 氣泡 Gas blow holes(鋼鑄塊 Steel ingot 中の) 220
 氣泡 Gas blow holes (銑鐵 Pig iron 中の) 262
 鏡鐵 Spiegel Eisen 及其成分 16, 107, 125
 強力 Strength 及韌性 Toughness (銑鐵 Pig iron の) 266
 強力及韌性(可鍛鐵 Malleable iron の) 298
 強力及韌性(異常溫度 At different temperatures に於ける) 320
 均熱爐 Soaking pit(鋼鑄塊 Steel ingot 用) 234
 金質調整法 Heat treatment の關係(可鍛鐵の強力及韌性に) 307
 金屬組織學 metallography 271, 358
- クの部**
- クリーブランド鐵鐵 Cleveland iron ore の成分 39
 クリーブランド地方銑鐵 Cleveland foundry pig iron の分級法 Grading 114
- ケの部**
- 硅素鐵 Ferrosilicon 及其成分 16, 107, 126
 硅素量の加減(鑄物中に於て) 111, 268
 硅素(脱酸劑として As deoxidizer) 229
 硅素の影響 Influences of silicon (鐵の抗張力に) 301

- 擊衝試驗法 Impact test(鐵材の) 311, 346
 ケネディ、モリソン式軋條鋼仕上法 Kennedy-Morrison steel rail rolling process 275, 310
 鐵鐵(ケラテツ) Iron bear 105, 135
 鑄押(ケラオシ) 130
 鑄押操業法 133
 奉引試驗法 Tensile test 347
 健淬、堅淬 Hardening (燒入れを見よ)
 顯微鏡試驗 Microscope test 271, 358
- コの部**
- 鋼材產出額(日本に於ける) 210
 鋼材產出額(世界に於ける) 211
 鋼材の化學成分 213
 鋼鑄塊 Steel ingot 鑄造法 Casting method 215
 鋼鑄塊型 Steel ingot mould 216
 鋼鑄塊 Steel ingot の性質 218
 鋼鑄塊 Steel ingot の收縮管 Contraction pipe 219
 鋼鑄塊 Steel ingot 中の氣泡 Gas blow holes 220
 鋼鑄塊頭部 Head of steel ingot の不純なる例 225, 356
 鋼鑄塊 Steel ingot の鑄造につき注意 227
 鋼鑄塊 Steel ingot の特種鑄造法 Special casting methods 229
 鋼材造形法 Mechanical treatment of steel 232

- 鋼材加熱法 Heating of steel 233
 鋼鑄塊均熱爐 Soaking pit 234
 鋼材造形裝置 Arrangement for mechanical treatment of steel 235
 鋼材壓延方法 Steel rolling practice 238
 鋼材の腐蝕試驗 Etching test の例 355
 鋼質(八幡製鐵所に於ける) 364
 鋼材の大きさ(八幡製鐵所にて製作し得る) 365
 硬鋼 Hard steel と其製造法 13, 154
 硬鋼 Hard steel の性質と成分 212, 270
 硬鋼(武器用) Hard steel for arms 193
 硬度 Hardness (銑鐵 Pig iron の) 265
 硬度 Hardness 及可淬性 Hardening capacity (可鍛鐵 Malleable iron の) 286
 硬度計 286
 硬度(目的の硬度に對する地金の選定) 295
 工業用鐵材 Industrial iron の化學成分 3
 工具鋼 Tool steel 及八幡製鐵所に於ける工具鋼 165, 372
 高速度工具鋼 High speed tool steel と其成分 214, 297, 298
 高壓の下に鋼鑄塊 Steel ingot 鑄造法 230
 高溫度に於ける鐵の強さ Strength of iron 321
 高溫度にて有する鐵の火色 292
- 合金鐵 Alloy iron 15
 合金銑 Alloy pig iron 16
 合金鋼 Alloy steel 16
 鑄滓 Slag(製鐵原料として) 41
 鑄滓 Slag の成分(熔鑄爐 Blast furnace より) 99
 鑄滓煉瓦 Slag brick 100
 鑄滓毛 Slag wool 100
 抗張力 Tensile strength と鐵中炭素量との關係 300
 抗張力 Tensile strength を加減する例 308
 抗張力 Tensile strength (異常溫度に於ける) 320
 抗張力 Tensile strength の意義 347
 抗張力の試驗法 Tensile test 347
 抗壓力 Crushing strength 269, 324
 抗折力 Transverse strength 270, 324
 交番應力試驗 Alternating stress test 316
 コークス Coke(骸炭を見よ)
 小形ベセマー製鋼法 Baby Bessemer process 177
 小形ベセマー製鋼法 Baby Bessemer process の利害 180
 黑鉛炭素 Graphite 5
 黑鉛炭素 Graphite 發生の理(鐵中に) 109
 ゴスト線 Ghost line(鐵材中に) 356
 頃鋼 135
 混銑爐 Pig iron mixer 及其目的 101, 102

サの部

- 下げ鐵 141
 サニター法 Saniter process 194
 鉄 Rust (鐵の) 327
 鉄の成分と其原因 328
 鉄の原因として炭酸瓦斯説 Carbon dioxide theory 329
 鉄の原因として電氣分解説 Electrolytic action theory 329
 鉄の原因に對し化學成分の關係 Influences of chemical compositions 330
 酸性爐材 Acid furnace materials 73
 酸性ベセマー法 Acid Bessemer process 167, 177
 酸性ベセマー製鋼操業法 Acid Bessemer process practice 170
 酸性シーメンス、マルテン製鋼法 Acid Siemens Martin process の原料 Raw materials 185
 酸性製鋼法 Acid steel process と鹽基性製鋼法 Basic steel processとの比較 200
 同、製鋼原料 201
 同、製造せし鋼の性質 201
 同、鋼の性質と製鋼法との關係 202
 酸化剤 Oxidizing agent (可鍛鐵物製造用) 248
 鐵素 Oxygen の影響 (可鍛性及韌性に對して) 279

- 酸類 Acid の影響 可鍛鐵の強力及韌性に對して 319
 三重式壓延機 Three high mill 237
- シの部
- シーメンス、マルテン製鋼法 Siemens Martin steel process の原理 181
 シーメンス製鋼法 Siemens steel process 182
 シーメンス、マルテン製鋼原料 Raw materials 183
 シーメンス、マルテン製鋼原料 中銑鐵 Pig iron と屑鐵 Scrap iron との割合 184
 シーメンス、マルテン製鋼操業法 Siemens Martin steel process practice 190
 シーメンス、マルテン製鋼程度 試験法 191
 シーメンス、マルテン製鋼法の特色 196
 シーメンス、マルテン法 Siemens Martin process とベセマー法 Bessemer process との比較 197
 同、製鋼原料につき 197
 同、製造せし鋼の性質 198
 同、製造せし鋼の性質につき 200
 シーメンス、マルテン鋼 Siemens Martin steel の用途 203
 収縮管 Contraction pipe (鋼鐵塊中の) 219

- 收縮率 Coefficient of shrinkage 263
 收縮 Shrinkage の害 219, 263
 收縮 Shrinkage につき化學成分の關係 264
 樹木 Wood 62
 自可淬鋼 Self hardening steel 297
 試験法(鐵材の) 340
 試験棒 Test piece の採取法と其形狀との影響 348
 試験棒 Test piece の採取箇所の關係 349
 試験棒 Test piece の長さと延伸率 Elongation との關係 350
 試験法(八幡製鐵所に於ける) 363
 四季に於ける鐵道車軸破損の割合 323
 磁鐵礦 Magnetite と其成分 34, 36
 磁氣性 Magnetism (鐵の) 325
 磁性(燒入れ鋼の永久磁性を有する理由) 326
 砂鐵 Iron sand と其成分 35, 37
 ギロー式製鋼電爐 Girod steel electric furnace 206
 白銑 (ハクセンを見よ)
 條鋼類の壓延法 Rolling of steel bars 240
 條鋼壓延用輥子 Rolls for steel bars 上溝の形 Form of grooves 241
 常温脆性 Cold shortness 277, 302
 常温作業の影響 Effect of cold working (鐵の抗張力に) 303
 常温鍛作業の影響 Effect of cold hammering (鐵の抗張力に) 304
- スの部
- スキツル(本) 14, 141
 スキツル又は新スキツル(軟鋼の俗名) 14
 水壓機 Hydraulic press 235
 水素 Hydrogen の影響 (可鍛鐵の韌性に) 279
 スウェーデン、ランカシャー式製鐵法 Sweden-Lancashire process 141
 スコッチ式燒鐵爐 Scotch type blast furnace 77
 スタッフォードシャー鐵 Staffordshire iron 153

- スタサノ式電爐 Stassano electric furnace 205
 スラブ Slab 239
- セの部**
- 製鐵業の歴史 16
 製鐵所(八幡)鐵鑄石購買手續 47
 製鐵所(八幡)滿俺鑄石購買手續 57
 製鐵所(八幡)に於て製造、販賣する鋼の種類 363
 製鋼量の統計 210
 青熱脆性 Blue shortness 281
 青熱脆性 Blue shortness に相當すべき性質 323
 世界製鐵業の概況 21
 世界各國に於ける鐵材消費額 27
 世界に於ける銑鐵產出額 27
 世界に於ける鐵鑄石の採掘額 51
 世界に於ける鋼產出額 211
 世界に於ける滿俺鑄の採掘額 60
 赤鐵礦 Red iron ore, hematite 及其成分 32, 33
 赤鐵鑄銑鐵 Hematite pig iron 及其成分 32, 125
 赤熱脆性 Red shortness 278
 赤熱硬度 Red hardness 297
 石炭 Coal 63
 石油 Petroleum 68
 石灰石 Limestone の成分 73
- 析出 Segregation, liquation (鋼鑄塊 Steel ingot 中諸成分の) 223, 354
- 接觸する各種鐵材間の電氣分解 Electrolytic action 335
- 接觸する諸金屬の影響(鐵の錆に) 335
- セメント鋼 Cement steel (炭滲鋼を見よ)
- セメントイト Cementite 360
- 仙人鐵山鐵鑄の成分 33
 仙人產銑鐵 Sennin pig iron の成分 122
- 銑鐵 Pig iron の意義 7
 銑鐵產出額(世界に於ける) 27
 銑鐵製造法 Production of pig iron 74
 銑鐵 Pig iron 生成の理(熔鑄爐 Blast furnace 内にて) 93
 銑鐵 Pig iron の抽出 Tapping 94
 銑鐵 Pig iron の種類 107
 銑鐵 Pig iron の種々なる名稱 108
 銑鐵(鑄造用) Foundry pig iron の分級法 Grading 113
 銑鐵の分級法(化學成分に據る) Grading of foundry pig iron by analysis 117
 銑鐵の分級法につき困難 116
 銑鐵 Pig iron の化學分析表 121
 銑鐵(各種)成分の特徴 126
 銑鐵 Pig iron の性質 258
 銑鐵 Pig iron の比重 Specific gravity

- 銑鐵の鎔融點 Melting point 259
 銑鐵の流動性 Fluidity 259
 銑鐵中の瓦斯 Gases 260
 銑鐵の收縮度 Degree of shrinkage 263
 銑鐵收縮の害 263
 銑鐵の收縮に関する化學成分の影響 264
 銑鐵の硬度 Hardness 265
 銑鐵の硬度に対する化學成分の關係 266
 銑鐵の強力 Strength 及韌性 Toughness 266
 銑鐵の強力及韌性に対する化學成分の關係 267
 銑鐵鑄物 Iron casting の組織 Structure 268
 銑鐵鑄物に對し硅素 Silicon を加減する理 111, 268
 銑鐵の抗壓力 Crushing strength 269
 銑鐵の抗張力 Tensile strength 270
 銑鐵の抗折力 Transverse strength 270
- ソの部**
- 裝入裝置 Charging arrangement (熔鑄爐の) 80
 送風裝置 Blowing arrangement (熔鑄爐の) 83
 送風機 Blowing engine の種類 84
 底注ぎの利(鋼鑄塊の) 229
 組織 Structure (銑鐵の) 268
 組織 Structure (可鍛鐵の) 271
 組織に対する化學成分の關係 272
- 組織を検査する二方法 271
 組織に對する加熱度 Heating の關係 273
 組織に對する燒入作業 Hardening の關係 275
 組織の影響(鐵の錆に) 333
 鼠銑鐵 Grey pig iron の意義 7
 鼠銑 Grey pig iron と白銑 White pig iron と分るゝ所以 111
 鼠銑鐵 Grey pig iron 112
- タの部**
- ダービー式與炭法 Darby carburizing process 172, 192
 大鋼鑄塊 Large steel ingot の利 230
 大冶鐵鑄の成分 37
 大冶鐵山附近鐵津の成分 43
 ダーラ製銑法 103
 ダーラ爐装置 130
 脱酸劑 Deoxidizer(鋼に對する) 228
 玉鋼 及其成分 136, 137
 檍鋼 14
 タルガット式製鋼法 Talbot steel process 195
 炭素 Carbon (鐵中にての狀態) 4
 炭素(黑鉛) Graphite 及其の發生する理 5, 107
 炭素(無結晶質) Amorphous carbon, temper carbon 5, 254
 炭素(炭化) Carbide carbon 5, 289
 炭素(可淬) Hardening carbon 5, 289
 炭素の影響(可鍛性 Malleability に對し) 277

- 炭素の影響(可淬性 Hardening capacity に對し) 288
 炭素の影響(可鍛鐵の強力 Strength に對し) 299
 炭素(鐵中)の量と抗張力 Tensile strength との關係 300
 炭素の影響(鐵の鏽 Rust に) 322
 炭酸鐵礦 Spathic iron ore, siderite 38
 炭滲鋼 Cement steel 製造法の要領 254
 炭酸瓦斯説(鐵の鏽に對して) 329
 國鑄法 Ore briquetting 55
 鍛鍊溫度 Forging temperature (鐵材の) 281
 鍛接性 Weldability 283
 鍛接性 Weldability に對する化學成分の關係 283
 鍛接劑 Welding flux 285
 鍛鍊試驗法 Forging test 342
 鍛接試驗法 Welding test 343
 鍛鐵及鍛鋼(鍛鐵及鍛鋼を見よ)
- チ の 部**
- チク(銑鐵を見よ) 7
 銑押 103
 強さ(強力を見よ) 266, 298
- テ の 部**
- 鐵の諸金屬中に於ける位置 2
 鐵材(工業用) Industrial iron の化學成分 3
 鐵の同質變態 Allotropic modification 4
 鐵の分類法 Classification of iron 6
 鐵 Iron と鋼 Steel の區別 9
 鐵の分類法(英米に於ける) 11
 鐵の分類法(日本に於ける) 13
 鐵類の產出額(日本に於ける) 24
 鐵類輸入累年比較表(日本に於ける) 25
 鐵類消費額(各國に於て) 27
 鐵の價格變動表 卷尾
 鐵製造業 Iron industry の概況(世界に於ける) 21

チ の 部

- 中性爐材 Neutral furnace material 72
 鑄鐵 Cast iron(銑鐵を見よ) 109
 鑄鋼 Cast steel(培塙鋼を見よ)
 鑄造用銑鐵 Foundry pig iron 108
 鑄造用銑鐵 Foundry pig iron の分級法 Grading 113
 培塙(鋼) Ingots (Steel) 214
 鑄造に關する注意(鋼鑄塊のと特種鑄造法) 227

- 鐵製造業 Iron industry の概況(日本に於ける) 22
 鐵礦石 Iron ore 30
 鐵礦石の意義 31
 鐵礦石の價値 Value 43
 鐵礦石の組織 Structure 43
 鐵礦石の成分 Chemical compositions につき注意 45
 鐵礦石中の磷 Phosphorus につき 46
 鐵礦石購買手續(八幡製鐵所にて) 47
 鐵礦石採掘額(世界に於ける) 51
 鐵礦石の焙燒法 Roasting 53
 鐵礦石中諸成分の還元程度 Degree of reduction 95
 鐵管式熱風爐 Iron pipe hot blast stove 87
 鐵ポートランド、セメント 100
 鐵滓 Slag(銑押)の成分 42
 鐵滓 Slag(銑押)の成分 43
 鐵滓 Slag(庖丁鐵製造法)の成分 43
 鐵滓の關係(鍛接性 Weldability に) 284
 鐵滓(鐵中又は鋼中の) 361
 鐵の高溫度に有する火色 292
 天秤轆(砂鐵製鍊用) 132
 轉爐(ベセマー製鋼用) Bessemer converter 168
 輪子 Roll, roller 236
 輪子 Rolls 上溝の形 Form of grooves 238, 241
 電氣鋼 Electric steel 製造法 204

- 電氣製鋼法の操業法 Electric steel process practice 207
 電爐 Electric furnace の種類 205
 電氣製鋼法 Electric steel process の特色 209
 電氣分解説 Electrolytic action theory 鐵の鏽に) 329
 電氣分解作用 Electrolytic action 334, 335, 336

ト の 部

- 獨逸式熔鐵爐 German type blast furnace 78
 獨逸產硅素鐵の成分 126
 ドーソン式瓦斯發生爐 Dawson gas producer 70
 トーマス銑鐵 Thomas pig iron の成分 125
 トーマス鐵滓 Thomas slag 174
 冬季に地金の脆き事實 322
 特殊鋼 Special steel 15
 砥波(伯耆國)にて使用する砂
 鐵礦 37
 砥波(伯耆國)に於けるタラ爐 130
 取り鍋(鋼用) Ladle for steel 215
 度量衡比較表 376
 トルースタイト Troostite 361
 トロペナス式小轉爐 Tropenas baby Bessemer converter 179
 鈍淬又は鈍熱(燒鈍 Annealing を見よ)

ナ の 部

- 中小坂鐵礦の成分 36
 並鐵 14

- 軟鋼 Mild steel 13
 軟鋼 Mild steel の製造法 154
 軟鋼 Mild steel の性質 270
 軟鋼 Mild steel の成分 213
 軟鋼 Mild steel と鍛鐵 Wrought iron との比較(錯につき) 337

二の部

- 二重式壓延機 Two high mill 237
 ニッケルの影響鐵の強力に 302
 ニッケルの影響(鐵の錯に) 332
 日本に於ける鐵の分類 13
 日本に於ける製鐵業の現況 22
 日本に於ける鐵類產出額 24
 日本に於ける輸入鐵類累年比較表 25

子の部

- 熱風爐 Hot blast stoves の種類 87
 ればり氣(韌性を見よ)
 燃料 Fuel 61
 燃燒地金 Burnt steel 283

八の部

- パリー式裝入裝置 Parry charging arrangement 81
 ハーヴィ式 Harvey process 257
 パーライト Pearlite 359
 融熔劑 Flux 60
 ハイン教授の擊衝試驗法 Prof. Heyn impact test 313
 ハイン教授の腐蝕試驗法 Prof. Heyn etch test 355

- 鋼(=一を見よ)
 鋼 Steel と鐵 Iron との區別 8
 鋼の產出額の統計 209
 鋼に對する脱酸劑 Deoxidizer 228
 鋼に燒の入る理由 289
 鋼鑄物を燒鈍 Annealing する例 318
 白銑鐵 White pig iron の意義 8
 白銑 White pig iron と黒銑 Grey pig iron と分る所以 111
 白銑鐵 White pig iron 120
 白雲石 Dolomite の成分 73
 發電機 Dynamo 用鐵材 325
 バッドル鉄及鍊鋼 Puddle iron and steel 製造法 148
 バッドル爐 Puddle furnace の構造 148
 バッドル操業法 Puddle process practice 150
 バッドル鐵の歩留り 151
 バッドル鐵及鋼の成分 153
 アラックバンド Black band の成分 39
 針金 Steel wire の壓延法 Rolling process 241
 針金 Steel wire の試驗法 test 345
 針金寸法比較表 382
 反淬(燒戻しを見よ)
 反淬色 Temper color 294

ヒの部

- ベセマー鐵 β iron 4, 289, 326
 火色(鐵の高溫度にて有する) 292
 火鋼及び其成分 136, 137
 表面燒入法 Case hardening 256

- ビレット Billet 240
 廣島縣砂鐵礦の成分 37
 疲労性 Fatigue (鐵の) 317

フの部

- フィゴの構造 132
 フェライト Ferrite 359
 腐蝕試驗法 Etch test 254
 腐蝕試驗にて鋼鑄塊の質を知る例 357
 ブレナボン銑鐵 Blaenavon pig iron の成分 124
 冬に地金の脆き事實 322
 ブルーム Bloom 240
 分塊壓延機 Blooming mill 239

ヘの部

- 平爐鋼 Open hearth steel (シーメンス、マルテン鋼を見よ)
 平爐 Open hearth steel furnace の容量と大きさ 187
 平爐 Open hearth steel furnace の構造 187
 ベーター式瓦斯發生爐 Poeter gas producer 69
 ベセマー銑鐵 Bessemer pig iron の成分 125, 168
 ベセマー鋼 Bessemer steel 製造法の原理 166
 ベセマー製鋼原料 168
 ベセマー製鋼用轉爐 Converter 169

ホの部

- 放開爐口 Open throat (熔鐵爐の) 81
 伯耆國砥波ダラ爐 130
 鹿丁鐵 14, 139, 145
 鹿丁鐵の成分 146
 本スキツル 14, 141

マの部

- 捲上裝置 Winding arrangement (熔鐵爐の) 82
 真砂小鐵(鉄押用) 36
 真砂小鐵の成分 37
 マルテン製鋼法 Martin steel process 182
 マルテンサイト Martensite 360

- 滿倅鐵 Manganese ore 及其成分 68
 滿倅鐵石購買規則(製鐵所に於ける) 57
 滿倅鐵石の採掘額(世界に於ける) 60
 滿倅鐵 Ferromanganese と其成分 107, 125
 滿倅硅素鐵 Silicospiegel と其成分 107, 126
 滿倅鋼の脱酸剤 Deoxidizer として 228
 滿倅の影響(可鍛性 Malleability 及韌性 Toughness に) 278
 滿倅の影響 鋼の強力 Strength に 301
 滿倅の影響(鐵の鋸に) 331

ミの部

- ミッドルスブロー地方 Middlebrough 鋼鐵分級法 Grading of pig iron 114
 密閉爐口 Closed throat (熔鑄爐の) 81
 水鋼 及其成分 136, 137
 ミニッテ鐵 磷石 Minette の成分 41

ムの部

- 蜜關薄砂鐵の成分 37

メの部

- メトカーフ式燒入試驗法 Metcalf hardening test 352

モの部

- 木炭 Charcoal 65, 68
 木炭銹鐵 Charcoal pig iron 及其成才 65, 122
 木炭白銹 Charcoal white pig と該炭白銹 Coke white pig 121
 木炭鍊鐵 Charcoal iron 及鍊鋼 製造法 139
 同、(歐米に於ける例) 140
 同、(日本に於ける例) — 底
 丁鐵製造法 143
 木炭鍊鐵 Charcoal iron 及鍊鋼 の成分 141
 もろさ(韌性の反對なり)と性を見よ)

ヤの部

- 燒入れ Hardening の意義 288
 燒戻し Tempering の意義 290
 燒戻し色(反淬色を見よ) 294
 燃入れ Hardening 燒戻し Tempering の關係(可鍛鐵 Malleable iron の硬度 Hardness に) 288
 燃の入る理由(鋼に) 289
 燃入作業 Hardening の關係(可鍛鐵の組織に) 275
 燃入れ Hardening 及燒戻し Tempering の關係(可鍛鐵の強力 Strength 及韌性に) 306

- 燒入れ鋼 Hardened steel の永久磁性を有する理由 326
 燃入れに鋼の磁性を利用する法 327

- 燒入試驗法 Hardening test 352
 燒鈍 Annealing の意義 309
 燒鈍度 Annealing の關係(鐵の強力に) 309
 燒過ぎ地金 Overheated steel 281
 焊き繼 Welding (鍛接を見よ)
 楠原淺鑄の成分 41
 八幡製鐵所(製鐵所を見よ)
 八幡製鐵所のベセマ - 鋼 125
 八幡製鐵所にて製造販賣する鋼の種類 363

ニの部

- 硫黃 Sulphur (鐵鑄石中の) 45
 硫黃の影響(可鍛性 Malleability 及韌性 Toughness に) 278
 硫黃の影響(鐵の鋸に) 331

ミの部

- 洋鐵 14
 洋鋼 14
 ヨークシャ鐵 Yorkshire iron 153
 熔鑄爐用該炭 Coke for blast furnace 66

- 熔鑄爐 Blast furnace (八幡製鐵所の) 75, 79
 熔鑄爐 Blast furnace (釜石製鐵所の) 75, 78
 熔鑄爐 Blast furnace の生產力 75
 熔鑄爐の內容積 75
 熔鑄爐の形狀 76
 熔鑄爐の架造法 77
 熔鑄爐の吹入法 91

- 熔鑄爐内裝入物の狀況 92
 熔鑄爐内銹鐵生成の理 93
 熔鑄爐にて鐵石中諸成分の還元程度 95
 熔鑄爐の變調 98
 熔鑄爐の副產物 99
 熔鑄爐よりの鐵津 Slag の成分 99

リの部

- 磷 Phosphorus (鐵鑄中の) 46
 磷 Phosphorus (製鋼法中の有様) 174, 202
 磷の影響(銹鐵の性質に) 259, 265
 磷の影響(可鍛性及韌性に) 277
 磷の影響(鐵の鋸に) 331

ルの部

- ルーモール鐵 (ロームア鐵 Low-moor iron の俗稱) 14, 150
 塔堀鋼 (カンカ鋼を見よ)

レの部

- 冷風銹鐵 Cold blast pig 78
 冷堅鑄物 Chilled casting 112
 レドカ - 銹鐵 Redcar pig iron の成分 114, 124
 レヒリング、ローテンハウゼル式電爐 Roechling Rhodenhauser steel electric furnace 205
 鍊鐵 Wrought iron 及鍊鋼 Wrought steel 製造法 127
 鍊鐵及鍊鋼の特徵 127

鍛鐵及鍛鋼の性質	270
鍛鐵及鍛鋼の成分	137, 142, 146, 153
鍛鐵の鋸へ易きこと	281
鍛鐵の鋸接し易きこと	284
鍛鐵の強力	302
鍛鐵と軟鋼との比較(鐵の錯に)	337
鍛鐵に錯の少なき理由	339
 ロ の 部	
爐材 Furnace material	71
露國鑄物師協會 Russian Foundry-men Association の銹鐵分級法 Grading of pig iron	119
ロームーア粘土鐵礦 Lowmoor clay ironstone の成分	39

ロームーア鐵 Lowmoor iron	150
ロバート式小轉爐 Robert baby Bessemer converter	178

ワ の 部

我國につき(日本を見よ)	
和銑製造法	103
和銑製造用の爐(火、ラ爐)	130
和銑の特徵	106
和銑の成分	123
和銑製造法	143
和銑製造用の火窯	143
和銑の成分	146
和鋼製造法	130
和鋼の成分	137

譯語集 (本書中に用ゐるもの)

A

Bertrand Thiel steel processベルトラン、チール製鋼法
Bessemer steel processベセマー製鋼法
Acid Siemens Martin process酸性シーメンス、マルテン法
Acid steel process酸性製鋼法
After blow後吹
Allotropy同質變態
Alloy iron合金鐵
Alloy pig iron合金銹
Alloy steel合金鋼
Alpha ironα鐵
Alternating stress test交番應力試驗
American bloomery亞米利加式直接製鐵法
Ammonium copper chloride etch test鹽化銅アンモニア腐蝕法
Amorphous carbon無結晶質炭素
Annealing燒鈍又は鈍熱、鈍淬
Annealing furnace燒鈍爐
Armor plate甲鐵板
Arms, steel for武器用鋼

B

Baby Bessemer process	小形ベセマー法
Bar steel條鋼
Basic Bessemer process
Basic Siemens Martin process鹽基性ベセマー法
Basic steel process鹽基性製鋼法

C

Carbide carbon炭化炭素
Carbon炭素
Case hardening表面燒入法
Cast iron鑄鐵
Cast steel鑄鋼、鑄鋼材
Casting鑄造、鑄物

Catalan forge	カタルン製鐵法
Cement carbon	炭化炭素
Cementation	炭滲法
Cementite	セメンタイト
Cement steel	炭滲鋼
Charcoal	木炭
Charcoal iron	木炭鐵
Charcoal pig iron	木炭銑鐵
Deoxidizer	脱酸劑
Charging arrangement	裝入裝置
Chemical analysis	化學分析
Chilled casting	冷堅鑄物
Chrome steel	クローム鋼
Classification of iron	鐵の分類
Cleveland pig iron	クリーブランド銑鐵
Closed throat	密閉爐口
Coke	核算炭
Coke pig iron	核算炭銑鐵
Cold blast pig iron	冷風銑鐵
Cold drawing	常溫引き延し
Cold hammering	常溫鍛展
Cold punching	常溫打ち抜き
Cold rolling	常溫壓延
Cold shortness	常溫脆性
Cold working	常溫作業
Combining carbon	結合炭素
Contraction of area, %	面積收縮率
Contraction pipe	收縮管
Converter (Bessemer)	轉爐(ベッセマー)
Cowper hot blast stove	カウパー熱風爐
Crucible	坩堝
Crucible steel	坩堝鋼
Crushing strength	抗壓力

D

Darby carburizing process	ダービー與炭法
Dawson gas producer	ドーソン瓦斯發生爐
Deoxidizer	脱酸劑
Dolomite	白雲石

E

Earth crust	地球外殼
Elastic limit	彈性界
Electric furnace	電氣爐
Electric steel	電氣鋼
Electrolytic action	電氣分解作用
Elongation, %	延伸率
Etch test	腐蝕試驗

F

Fatigue	疲労性
Ferrite	フェライト
Ferrochrome	クローム鐵
Ferromanganese	満倦鐵
Ferrosilicon	硅素鐵
Fineness fire	火鑿
Fluidity	流動性
Flux	媒熔劑
Forge fire	火鑿
Forged steel	鍛鋼材
Forging	鍛鍊、鍛へる
Foundry pig iron	鑄造用銑鐵
Foundry shop	鑄造工場

Fuel	燃料
Furnace	爐
Air f.	反射爐
Blast f.	熔續爐
Cupola f.	鎔銑爐
Reverberatory f.	反射爐
Furnace material	爐材

G

Gamma iron	γ 鐵
Gartsherrie pig iron	ガルトセリー銑鐵
Gas blow holes	氣泡
Gas collecting apparatus	瓦斯集捕器
Gas conducting pipes	瓦斯導引管
Gas engine	瓦斯機關
Gas producer	瓦斯發生爐
Gas washing process	瓦斯洗滌法
Ghost line	ゴスト線
Girod electric steel furnace	ジロード製鋼電爐

H

Grading of pig iron	銑鐵の分級法
Graphite carbon	黑鉛炭素
Gravity, specific	比重
Grey pig iron	灰銑鐵
Groove, on roll	溝、輥子上

I

Hammer scale	鐵肌
Hanyang pig iron	漢陽銑鐵
Hard steel	硬鋼
Hardening	燒入れ、又は健淬、堅淬
Hardening capacity	可淬性

K

Kennedy Morrison rail finishing process
ケネディ、モリソン軌條仕上法

Kjellin electric steel furnace	斑銹鐵
.....	チエリン製鋼電氣爐
Ladle	取り鍋
Limestone	石灰石
Limonite	褐鐵礦
Liquation	析出
Lowmoor iron	ローモア鐵
Magnet, permanent	磁石、永久
Magnetic iron ore, magnetite	磁鐵礦
Magnetism	磁氣性
Malleable casting	可鍛鑄物
Malleable iron	可鍛鐵
Malleability	可鍛性
Manganese ore	滿倉鐵
Martensite	マルテンサイト
Martin steel process	マルチン製鋼法	
Mechanical treatment of steel	鋼材造形法
Melting furnace	鎔融爐
Melting point	鎔融點
Metallography	金屬組織學
Metcalf hardening test	
.....	メトカーフ燒入試驗法	
Microscope test	顯微鏡試驗法
Middlesbrough	ミッドルスブロー
Mild steel	軟鋼
Minette iron ore	ミネッテ鐵
Mixer, pig iron	混銹爐

Mottled pig iron	斑銹鐵
O		
Open hearth furnace	平爐
Open hearth steel process	オーブンハース(平爐)製鋼法 (シーメンス、マルチン法の別名)
Open throat	放開爐口
Ore	鐵石
Overheated steel	燒過ぎ鐵
Oxidizing agent	酸化劑
P		
Parry charging apparatus	
Pearlite	パーライト
Pig iron	銹鐵
Bessemer p.	ベセマー
Charcoal p.	木炭一
Cleveland p.	クリーブ蘭ド一
Coke p.	核算一
Forge p.	鍊鐵用一
Grey p.	鼠一
Hematite	赤鐵礦一
Mottled p.	斑一
Scotch p.	スコッチ一
Thomas p.	トーマス一
Pig iron mixer	混銹爐
Plate	鋼
Puddle iron	パッドル	銹鐵(慢鍊鐵)
Puddle steel	パッドル
Puddling process	パッドル	製鐵法
Pyrometer	高熱計

Rail	軌條
Recarburization	復興炭法
Redcar pig iron	レドカー銹鐵
Red hardness	赤熱硬度
Red iron ore	赤鐵礦
Red shortness	赤熱脆性
Refinery hearth	火窯
Regenerator, Regenerative furnace	蓄熱爐
Reversing valve	變更瓣
Rivet	鉚釘
Roasting	焙燒
Robert baby Bessemer process	ロバート小形ベセマー法
Roechling Rhodenhauser furnace	レヒリング、ローデンハウゼル爐
Roll	輥子
Roll body	輥子體
Roller	輥子
Rolling mill	壓延機
Rolling practice	壓延法
Rolling scale	鐵肌
S		
Saniter process	サニター法
Scrap iron	屑鐵
Segregation	析出
Self hardening steel	自可淬鋼
Shock test	擊衝試驗
Shrinkage, coefficient of	收縮率
Siemens Martin process	シーメンス、マルチン法

Talbot steel process

Tapping	抽出	Troostite	トルースタイト
Taylor-White	テーロア、ホワイト氏	Tropenas baby Bessemer process	トロペナス小形ベセマー法
Temperature, different	温度、異常		
Temper carbon	テンパー炭素	Two high mill	二重式壓延機
Temper color	反淬色		
Tempering	焼戻し、一名反淬		
Oil tempering	油中焼入れ	Weldability	鍛接性
Tenacity, tensile strength	抗張力	Welding	鍛接(鍛著、鍛合とも云ふ)
Tensile test	牽引試験	Welding flux	鍛接劑
Test piece	試験棒	White pig iron	白銹鐵
Thick plate	厚板	Whitwell hot blast stove	ウキットウエル熱風爐
Thin plate, sheet	薄板	Whitworth casting process	ウキットウォース鑄造法
Thomas pig iron	トーマス銹鐵	Winding arrangement	捲上裝置
Thomas process	トーマス法	Wire	針金、線
Thomas slag	トーマス鐵滓	Wood	樹木
Three high mill	三重式壓延機	Wrought iron	鍛鐵(鍛鐵とも云ふ)
Throat	爐口	Wrought steel	鍛鋼(鍛鋼とも云ふ)
Tool steel	工具鋼		
High speed t. s.	高速度一		
Rapid t. s.	同一		
Toughness	韌性		
Transverse strength	抗折力	Yorkshire iron	ヨークシャー鐵

VV

Weldability	鍛接性
Welding	鍛接(鍛著、鍛合とも云ふ)
Welding flux	鍛接劑
White pig iron	白銹鐵
Whitwell hot blast stove	ウキットウエル熱風爐
Whitworth casting process	ウキットウォース鑄造法
Winding arrangement	捲上裝置
Wire	針金、線
Wood	樹木
Wrought iron	鍛鐵(鍛鐵とも云ふ)
Wrought steel	鍛鋼(鍛鋼とも云ふ)

VV

Yorkshire iron

發行所

著作権登録

東京大日本橋通三丁目
郵便振替金口座仙臺第一番
郵便振替金口座福岡第五番
郵便振替金口座大阪第七番
郵便振替金口座福岡第一番
郵便振替金口座仙臺第五番
郵便振替金口座福岡第三番
郵便振替金口座大阪第四番
郵便振替金口座福岡第二番
郵便振替金口座仙臺第二番
郵便振替金口座福岡第一番
郵便振替金口座仙臺第一番

丸善株式會社
丸善株式會社

印 刷 所
發 行 者
著 作 者
版 版

右 代 表 者
丸 善 株 式
國 旗

東京市日本橋通三丁目十四、十五番地
東京市京橋區築地三丁目十七番地

東京築地活版製造所

大大大正明治四十四年十月廿九日訂正再版印刷
正正八七七五三十五四年五月廿七日訂正再版印刷
九九年五月廿二日第十六版正四版印刷
二月廿廿日第十七版正四版印刷
月廿廿日第十八版正四版印刷
五二大大大正明治四十四年二月十三日發行
日日八七七五三十五四年三月廿五日訂正再版發行
第九九九年五月廿五日第五版正四版發行
版版發行

鐵と鋼製造法及性質
正價金四圓

郵枕内
滿鮮臺檯金五拾五錢

(N)

粹 批 の 書 本

斯道に造詣深き東京工科大學教授俵博士は此度表題の如き新著を公にせられた、其目的は著者自らが序文の冒頭に述べられたる通り製鐵業の如何なることをするものであるか、又色々の鐵は如何なる性質を有するものか、夫等を善く人に知らしむる爲めである著者は本書の内容を六編に分ち其第一編汎論に於ては先づ鐵の分類法、世界製鐵業の概況並に本邦輸出入額等を説き次に鐵の鑛石、燃料、耐火爐材等に就て詳述し殊に九州製鐵所に於ける鑛石購買手續を擧げられたるは大に當業者の参考になる、第二編銑鐵製造法に於ては熔鑛爐の築造及其擦業法、送風裝置、混銑爐、銑鐵の種類等を説き終りに内外銑鐵の分析表數多を紹介せられるは特に著者の勞を多しとする、第三編鍊鐵及鋼製造法に於ては之を直接及間接製造法の二部に分ちて説き殊に和鋼製造法（鉛押）ハ第二編のタ、ラ製造法（銑押）と相待つて今尙山陰の僻隅に餘喘を保ちつゝある我邦曩時の製鐵法を偲ぶ好資料である、第四編軟鋼及硬鋼製造法に於ては坩堝鋼、ベッセマー鋼、シーメンス、マルチン鋼、電氣鋼等の製造法を概説して各々其特徴を説き終りに鑄塊製造法材造形法等を述ぶ、第五編可鑄物及炭滲鋼製造法に於ては此特種の鐵材製法に就て其要を摘み、第六編鐵の性質及其試験法は著者の最も意を用ひし所で先づ銑鐵及可鑄鐵の物理的及化學的性質を巨細に瓦りて説き又鐵錆の生ずる原理を明かにし終りに鐵材の試験法として化學分析法、鍛鍊及鍛接法、常溫作業法、擊衝試験法、牽引試験法、焼入試験法、腐蝕試験法及顯微鏡試験法の八種を詳説して居られる、又附錄として八幡製鐵所にて製造販賣する鋼材の種類、度量衡比較表、針金寸法比較表等を載せられたるは大に著者の用意周到なるを感謝する

要之行文は著者特得の解り易き言文一致で其説くところ所謂簡にして明、又其内容に至りても吾人が日常使用する鐵材の性質及其取扱法を遺憾なく網羅してあるから製鐵に志すものは勿論苟も鐵材を取扱ふ一般工業技術家に對しても大に歡迎すべき書物であると謂ふことを紹介する（齋藤生）

（日本鑛業會誌）

(日本鑄業會誌)

工學士 山口義勝氏編述

學

菊判洋裝圖版三百六十餘種
正價金參圓一百一十餘種
郵稅金拾八錢卷
正價金參圓七拾錢

上卷目次　總論○第一編　鑛床：鑛床○鑛脈及鑛層の變動◎第二編　探鑛：緒論○未だ鑛山の開始せられたることある地方の探鑛○現に稼行中の鑛山に於ける探鑛◎第三編　深鑿法：緒論○軟質の岩石に於ける淺錐鑿○硬質の岩石に於ける錐鑿○深錐鑿の特別裝置及作業○第四編　掘鑿作業：緒論○鍤掘○鶴嘴掘法○鑛鑿法○第五編　鑛床の採掘：緒論○第六編　坑内造構或は坑内支柱：緒論○第七編　木材造構：緒論○第八編　鐵材造構○開鑛○準備開鑿○第九編　土造構○水密築壁○第十編　運搬：地中索道○第十編　捲揚或は豎坑連搬○第十一編　捲揚運搬の作業附地表連搬・顧卸場までの運搬○第十二編　豎坑降鑿に於ける排水法の各要件○第十三編　照明

銅鑄製法

圖 約
數 五 百 二 十 頁
版 百 十 餘 種
刷廿七枚
印圖書
正價金四

目次 第一章 沿革：汎論・自熔製煉の紀元及おーすちん氏の研究・柱状及層状及投入の區別及其推移歴史的實例・まうんと
らいえる鑛山の沿革・小阪鑛山自熔法沿革・半自熔製煉の發達時代○第二章 熔鑛爐及送風機：總論 熔鑛爐の沿革・爐の機
造・送風機○第三章 附帶事業：試料採取場・篩別及混合法・製團塊による粉鑛所理法・燒結に依る粉鑛所理法・熔煉に依る粉
鑛所理法○第四章 煉鑛の操業：平易なる調合計算法・爐の吹入・平時の操業・内外國の實例○第五章 鋸及鍛○第六章 熔
煉所理法○第七章 热の權衡：高溫度の測定法・耐火材

三

工學博士今泉嘉一郎氏共著

菊判洋裝

紙數二百五十餘頁
圖版百十餘種

改鑛山測量術

全一冊

正價金貳圓參拾錢
郵稅金拾貳錢

抑も鑛山測量は鑛業最大緊要の事柄にして、之れに依らずんば坑の内外の情況を審にして採鑛及採炭に關する方針を確定することを得ず、且つ怖るべき鑛山災害に對して之が豫防若くは善後の策を講するに就ても、鑛山測量術を外にしては決して確實に迅速に又經濟的に其功を奏する能はざるべし。

工學士吉村萬治氏 工學得業士今泉敏氏 共編

有用鑛物の產地及用途

四六判洋裝

紙數三百六十餘頁
正價金貳圓參拾錢

全一冊

正價金貳圓參拾錢
郵稅金拾貳錢

目次 金・銀・白金・銅・鉛・錫・安質母尼・水銀・亞鉛・カドミウム・鐵・ニッケル・コバルト・チタニユーム・クローム・満鐵・重石・水鉛・アルミニウム・砒・燐・石墨・石灰・泥炭・石油・アスファルト・硫黃・明礬・粘土・滑石・カリウム・硅藻土・石英・石綿・雲母・マグネシウム・石灰石・硝石類・鹽・沃度・石膏・螢石・トリウム・セリウム・ラザウム・附錄

農商務省地質調査所編

大日本帝國鑛產圖

菊判洋裝

紙數三百六十餘頁
正價金貳圓參拾錢

幅三尺九寸

正價金貳圓參拾錢
郵稅金拾貳錢

各地所產の鑛物は著彩を用ひて其種類を別ち、金礦には金粉、銀礦には銀粉を用ひ其他鉛・銅・鐵・安質母尼・錫・満鐵・重石・炭・石油・硫黃等各特異の色刷りを施し光彩陸離、點綴自ら趣を成し單に紙質の良、印刷の美を以てするも衆目を奪ふに足る然り而して調査の精確周匝なるは其出所に徵して知るを得ん。

菊判洋裝

紙數三百六十餘頁
正價金貳圓參拾錢

全一冊

正價金貳圓參拾錢
郵稅金拾貳錢

製鐵所技師向井哲吉氏著

最簡易製鐵術

菊判洋裝

紙數二百五十餘頁
正價金貳圓八拾錢

全一冊

正價金貳圓八拾錢
郵稅金拾貳錢

目次 諸書附製鐵略史〇第一編 總論 第一章 鐵の分類・第二章 鐵化學・第三章 鐵の理學的性質・第四章 鐵鑄・第五章 燃燒・第六章 燃料・第七章 爐・第八章 爐材〇第二編 鋼鐵:第九章 鋼鐵の分類・第十章 熔鑄爐・第十一章 風・第十二章 鑛石及び媒熔劑の準備・第十三章 熔鑄爐の作業並に鑛爐内に起る變化・第十四章 熔鑄爐の製出物・第十五章 熔鑄爐の故障並に吹留・第十六章 電氣熔鑄爐〇第三編 錄鐵及び鋼鐵製造:第十七章 錄鐵及び鋼鐵の分類并に其性質・第十八章 鍊鐵製造・第十九章 鋼鐵製造・第二十章 滲炭鋼製造法及び脫炭鐵製造法〇第四編 造形加工・第廿一章 鋼鍛加工・第廿二章 壓延加工・第廿三章 加熱・第廿四章 鋼質調整及び防鏽

工學士飯島懿男氏著

鋼鐵製造術

菊判洋裝

紙數二百五十餘頁
正價金貳圓八拾錢

上卷

正價金貳圓八拾錢
郵稅金拾貳錢

目次 總說 第一編 第一章 製鋼原料・鋤鐵・特種鋤・屑鋤・原料の運搬〇第二章 ベセマー及トーマス製鋼法一般歴史・轉爐の一般説明及附屬設備・ベセマー製鋼法(酸性)トーマス製鋼法(強基性)〇第三章 瓦斯發生爐・瓦斯發生爐の理論・瓦斯の種類及熱量・瓦斯發生爐・原料送風及操業法〇第四章 シーメンスマルテン(オーブンハース又は平爐)製鋼法一般歴史・平爐の構造及附屬設備・酸性法・鹽基性法〇第五章 鋼塊製造法:造塊の設備・鋼の特質及良鋼塊製造法

丸善株式會社發行業書目

八

今木七十郎氏編著 訂正木工手便覽	袖珍洋裝全貳冊 正價金四圓五拾錢郵稅金拾八錢
工學士久保田圭右氏著 增補木工手便覽	菊判牛載全壹冊 正價金壹圓五拾錢郵稅金拾八錢
高等立體圖學	菊判牛載全參冊 正價上中卷各金壹圓五拾錢郵稅各金拾八錢
小室信藏氏著 製圖者必携	菊判牛載全壹冊 正價金壹圓五拾錢郵稅金拾八錢
一般圖按法	菊判洋裝全壹冊 正價金貳圓參拾錢郵稅金拾八錢
工學博士田邊朔郎氏編輯 改訂公式工師必携	上等機械全壹冊 正價金參圓八拾錢郵稅金拾貳錢
工學博士君鳴八郎氏著 袖珍公式工師必携	上等機械全壹冊 正價金參圓八拾錢郵稅金拾貳錢
君鳴大測量學	菊判洋裝全貳冊 正價上卷金參圓五拾錢郵稅各金拾八錢
工學博士君鳴八郎氏著 君鳴測量學	菊判洋裝全貳冊 正價下卷金貳圓五拾錢郵稅各金拾八錢
中條清三郎氏著 電機設計法	菊判洋裝全壹冊 正價金貳圓五拾錢郵稅金拾貳錢
理學士森總之助氏編 物理學講義實驗法	菊判洋裝全壹冊 正價金壹圓六拾錢郵稅金拾貳錢
吉井友志、田村與瑞、黑田政憲三氏共譯 ヨーロッパ合著定量分析書	菊判洋裝全壹冊 正價金貳圓五拾錢郵稅金拾貳錢
横井寅雄氏著 實用機織法	菊判洋裝全參冊 正價金六圓郵稅金廿四錢
東京高等工業學校教授 中島武太郎氏著 無機製造工業化學	菊判洋裝全貳冊 正價金七圓五拾錢郵稅金廿四錢
工學博士田中芳雄氏、同安藤一雄氏共著 工業電氣化學	菊判洋裝全參冊 正價金六圓八拾錢郵稅金廿四錢
工學博士吉川龜次郎氏著 應用電氣化學實驗	菊判洋裝全壹冊 正價金壹圓五拾錢郵稅金拾貳錢
黑田政憲氏著 實用製陶學	菊判洋裝全壹冊 正價金壹圓八拾錢郵稅金拾貳錢
工學博士鶴居武氏著 最新寫真術	菊判洋裝全壹冊 正價金貳圓參拾錢郵稅金拾八錢
工學博士矢野道也氏著 印刷術	菊判洋裝全壹冊 正價上、中卷各金貳圓五拾錢郵稅各金拾八錢
黒田政憲氏著 新說有機化學	菊判洋裝全壹冊 正價金四圓五拾錢郵稅金拾八錢
ダブリュージャクソン氏原著 窯業計算書解釋	菊判洋裝全壹冊 正價金壹圓郵稅金拾貳錢



終